

MOBILE SUIT LM312V04+SD-VB03A

Gundam Models Designed and Produced by Ka.

V-DASH GUNDAM

"Ver.Ka"

SPECIFICATION / MODEL NUMBER : LM312V04+SD-VB03A HEIGHT : 15.2m WEIGHT : 9.2t

FULLY EQUIPPED WEIGHT : 20.8t GENERATOR OUT PUT : 4970kw THRUSTER : 29010kg X 2 / 4420kg X 8

APOGEE-MOTOR : 36 MATERIAL : GUNDARIUM ALLOY & SUPER CERAMIC COMPOSITE ARMAMENTS / HEAD VULCAN

GUN X 2 BEAM SABER X 2(2) BEAM SWORD X 2 BEAM RIFLE X 1 BEAM SMARTGUN X 1 HARD POINT X 12

CONSTRUCTOR:LEAGUE MILITAIRE



L.M./MULTIPLE MOBILE SUIT
U.C.0153 LEAGUE MILITAIRE

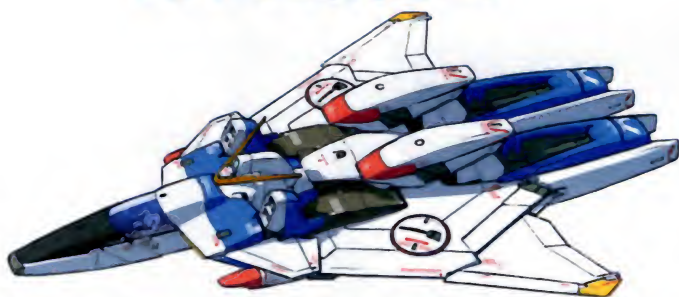
BANDAI 2010 MADE IN JAPAN ※写真の完成品は塗装してあります。



0164270

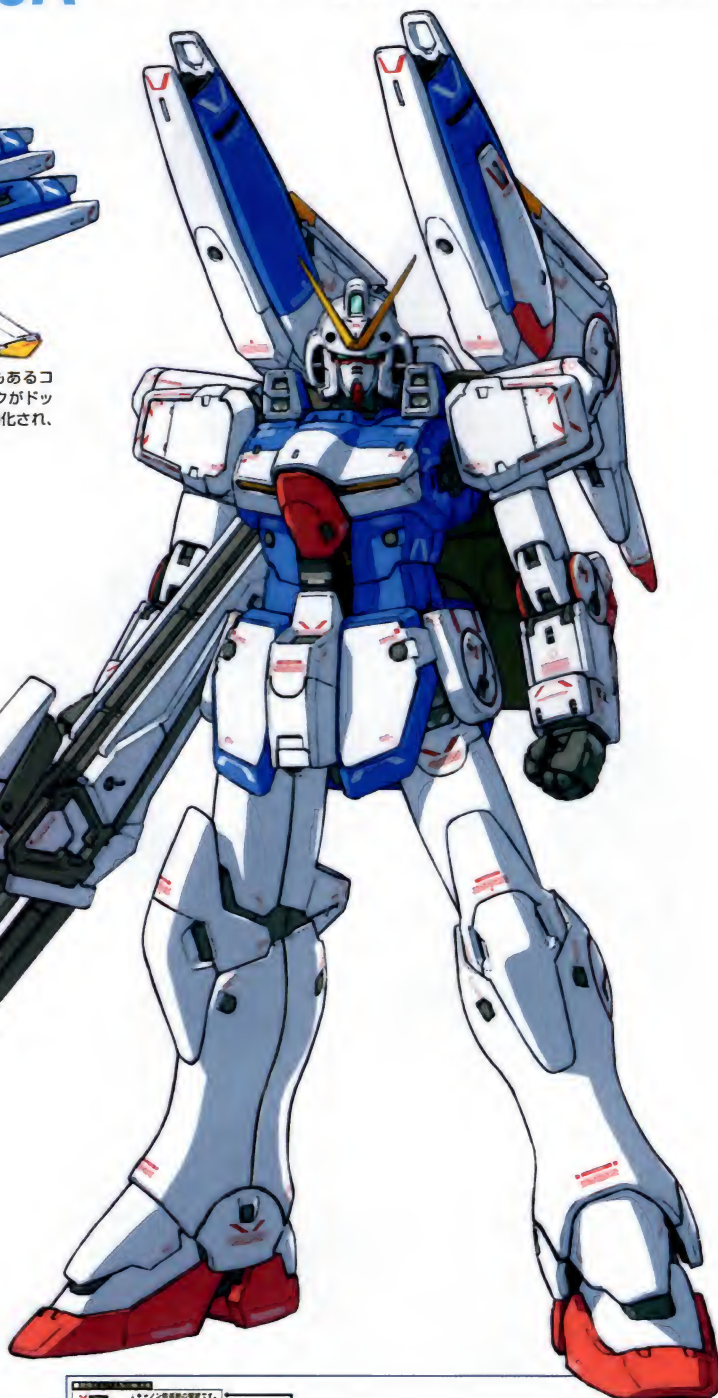
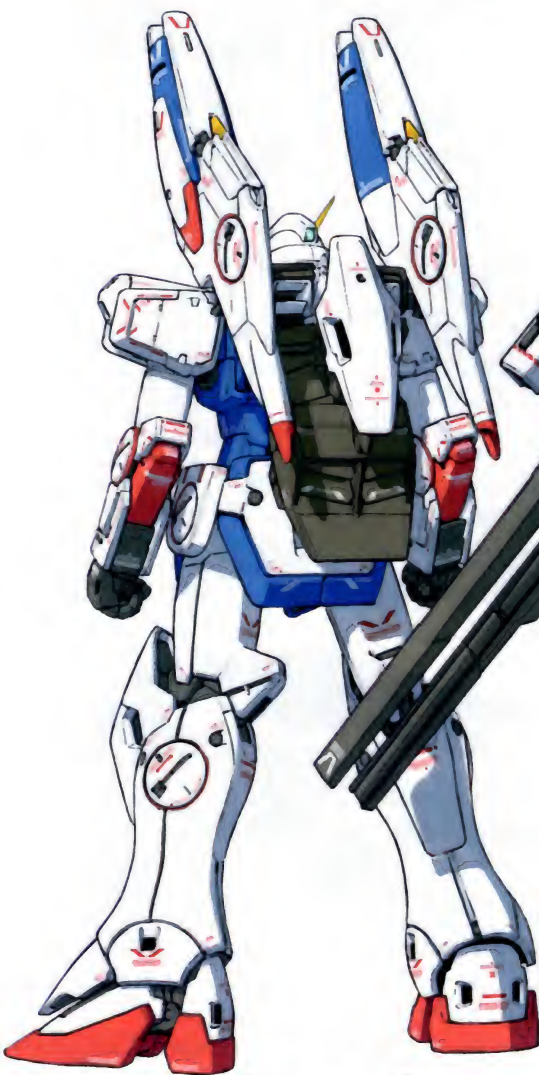
LM312V04+SD-VB03A

Vダッシュガンダム



コア・ブースター

Vガンダムのコクピットユニットでもあるコア・ファイターとオーバーハング・バックがドッキングした形態。火力と推力が大幅に強化され、戦闘機としての性能も向上する。

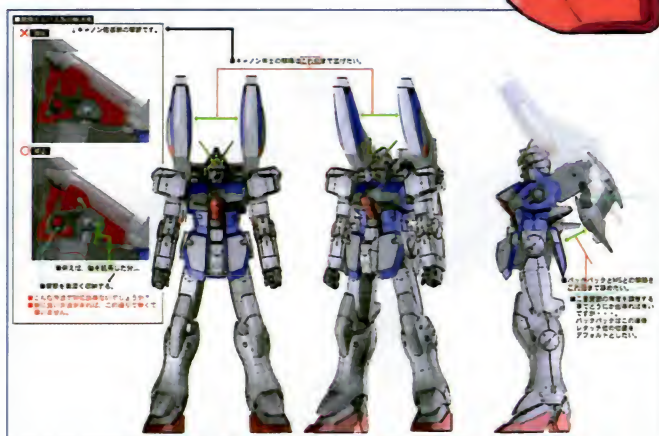


LM312V06 ヴィクトリー ガンダム ヘキサ

→頭部アンテナを換装し、通信・索敵機能を強化したタイプ。基本的に頭部以外はVガンダムと共通。



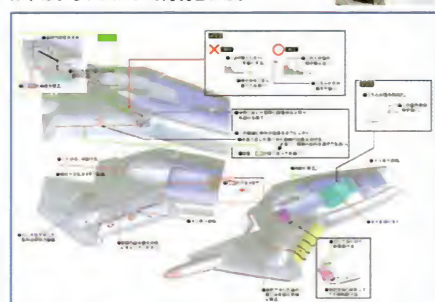
→このようなCADデータや画稿を介してカットキハジメと開発スタッフとの間で綿密なやり取りが交わされ、商品の形状は決定されていく。ここではオーバーハング・バックと本体がより密着するよう、ドッキング機構が検討されている。



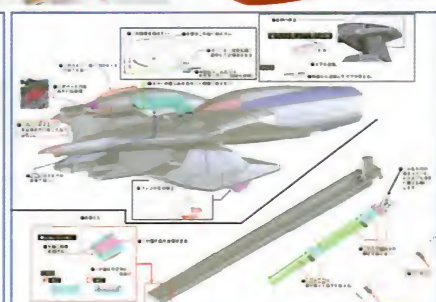
LM312V04+SD-VB03A V-DASH GUNDAM Ver.Ka



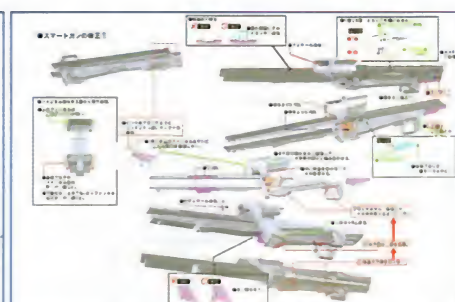
→ヒジの赤い部位から展開するビーム・シールドはクリアパーツで再現される。



↑大振りなパーツの形状が単調にならないように、各部の段差や各コーナーの曲率にも細かい指示が出されている。



↑CADによってデータ上でさまざまな角度から形状が検証できるようになり、立体形状についてさらに煮詰められるようになった。



↑ビーム・スマートガンの形状を検討。砲身パーツのテーパのニュアンスについて断面図で説明されている。

◆ビーム・カノンの曲面形状に関する微妙なニュアンスにまで修整指示が出されている。

↓アニメのエンディングに登場する、ディスコーザル・バズと、ヘキサ用の青いフットカバーも付属する。

コア・ブースター

→コア・ファイターとオーバーハング・バックがドッキングした戦闘機。模型では機体の厚みが抑えられ、航空機らしいシルエットが形成されている。

コア・ファイター

→Vガンダムのコクピットブロックが変形した戦闘機。キャノピーは透明パーツで再現され、中にはパイロットフィギュアも確認できる。



↓トップ・リムとボトム・リムに分離した本体は、それぞれプロイメントモード(搭載形態)にも変形できる。



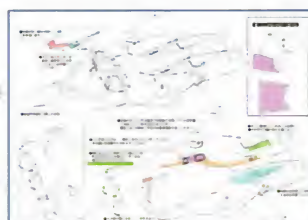
ボトム・ファイター

→下半身を構成するボトム・リムとコア・ファイターがドッキングした形態。腰のハードポイントが底面にくるので、機体下面に武装を懸架できる。

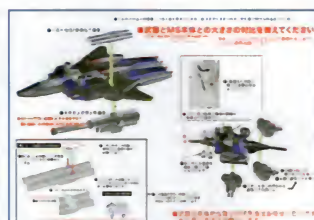


↑付属する武装一覧。4連ミサイルやジャベリン状態のサーベルも付属。またビーム・ライフルはE/バックパーツの差し替えで機体各所にマウント可能となる。

→ガトリングガンとディスボーザブル・バスの面構。劇中ではほとんど活躍の機会がなかった武装まで付属する。



↑装甲の隙間から露出した部位はメカ色が望ましいという要望が書き込まれている。パーツ分割などにこうした提案が反映されている。



↑機体底面には折りたたんだビーム・スマートガンや、各部ハードポイントにはガトリングガンやディスボーザブル・バスを接続できる。

トップ・ファイター

→上半身を構成するトップ・リムとコア・ファイターがドッキングした形態。戦闘機でありながら、ビーム・ライフル、ビーム・シールドといったモビルスーツ時の武装を使用できる。



→付属する武装は機体各部のハードポイントに取り付けられた。Vガンダムのシンプルで力強さを惹きつける装いに、他にも様々な組み合わせが楽しめる。

「ヴィクトリータイプ」のバージョンアップ

カトキハジメインタビュー

富野由悠季監督による久々のTVシリーズとなった「機動戦士Vガンダム」(1993年放映)。宇宙世紀を舞台にしながらもキャラクターも情勢も一新され、主役機Vガンダムもまた新しいスタイルに挑んだデザインとなった。そのVガンダムのバージョンアップとして登場したのがVダッシュガンダムであった。

1993年、「宇宙世紀の新たな第一歩」として踏み出すことになった「機動戦士Vガンダム」。主人公機となるVガンダムのデザインでは、RX-78-2ガンダムのコア・ブロック・システムを継承しつつ、新しい試みが盛り込まれていた。そのひとつがオーバーハング・バックだ。「ファーストガンダム」で活躍したコア・ブースターとしての機能を受け継ぎつつ、Vガンダム本体への合体という新たな要素もプラスされている。

「1990年代のロボット・アニメでは、物語中盤から主役1号ロボを2号ロボに交代させるのが主流になっていました。加えて2号ロボが登場するまでの間、物語や商品展開に訴求力を維持させる目的で、1号ロボのパワーアップも半ば織り込み済みなところもありました。Vガンダムのデザイン作業に入る際も、うっすらとですがVガンダムのアップデート的なメカのプランは見えていたと記憶しています」

制作初期からオーバーハング・バックの構想は存在し、それを基本形にして富野監督をはじめとするスタッフとミーティングを繰り返し、現在のデザインへと昇華させていくことになる。またVガンダムは設定上、汎用性を求められたMSでもあり、それはデザイン面にも各所に表われている。

「Vガンダムは当初、多種多様な武装オプションを活躍させようという発想があって、肘やふくらはぎ、サイドスカートに汎用のハードポイントを設けてあるのもそのためでした。

Aパーツに当たるトップ・リムは、ビーム・ライフルを保持したまま変形できるのが特徴で、それがトップファイターでもそのまま武器として使用できます。が、Bパーツにあたるボトム・リムには固定武装はなく、ボトム・ファイター形態ではコア・ファイターのヘッド・バルカンしかない状態です。ふくらはぎと腰サイドの計4箇所にハードポイントを設けているのも、その配慮によるものです。前回のVガンダムでは装着ギミックをオミットせざるを得なかったのですが、今回のVダッシュガンダムでは、ハードポイントへのウェポン装着が可能になっています。基本兵装のビーム・ライフルもハードポイントに装着できるようバージョンアップされています」

今回付属するオプション兵装は、過去のMS用兵器とのつながりを感じさせるバリエーションとなっている。初期段階からすでにデザインされていた武装もあるが、現場の要請ごとに追加されたデザインもある。

「初期にデザインした武装のひとつがガトリングガンです。本編では敵側のシャッコーが使用し、Vガンダムが装備することはありませんでしたが、思い出深いですね。腰のビーム・カノンは、劇中ではヘキサが装備していましたが、これもVガンダム用に初期に発注された武器のひとつです。オーバーハング・バックも含めて、追加パーツもVガンダムがもつラウンド系のトーンを踏襲していきたいという気持ちがありました。Vガンダムは汎用MSですから、追加兵装も開発段階から計画されて

いたと考えられます。それをルックスからも判断できるように、本体とフィットするデザインを心がけました。ほかにエンディングでのみ登場していた、ディスボーザブル・パスも今回2本付属しています。富野監督にはネーミングが不評で(笑)、没になったとばかり思っていたのですが、エンディングの絵コンテを見てみると、監督の指示でVガンダムにバズーカが装着されていたので、監督が気を遣ってくださったのかも知れませんね」

エンディングでフットカバーの青いVガンダムへヘキサが登場しているが、今回はそれが再現できるパーツも付属されている。武装だけでなく、そういった細かなバージョン違いも再現できるのがVer.Kaの醍醐味といえる。

「MG Vダッシュガンダム Ver.Kaでは、アニメ設定では描き手への負担から再現されていなかった、細かなディテールにも挑戦しています。本体とオーバーハング・バックがドッキングする接合部も、キットでは新たな解釈として、バックパックのノズルを塞ぐことのないデザインにしています。アニメーションからプラモデルへフィールドを移すことにより、作画上の制約を受けることなく新たに取組むことができたのは、手がけたデザイナーとしては幸せなことだと思います。Vガンダムは、オーバーハング・バックと一連の武装が補完されてはじめて、ひとつの完成形と言えるかも知れません。皆さんもキットでVガンダムをドッキングさせて、その姿を堪能してみてください」

『機動戦士Vガンダム』の世界

宇宙世紀0153年、地球を汚染させてしまった人類が宇宙へ移民し、十分になじむようになっていた時代。地球連邦政府は形骸化し、サイド2で興ったザンスカール帝国が、戦火を地球圏へ撒き散らしていた。地球のカサレリアに住む少年ウッソは、シャクティを救うため、反抗組織リガ・ミリティアの最新鋭MS「Vガンダム」に乗り、ザンスカール帝国と戦うことになってしまう。



↑オーバーハング・バックはヘキサタイプにも装備可能で、シュラク隊ほか、マーベットも使用していた



ウッソ・エヴィン

↑地球で平和に暮らしていた13歳の少年。幼いころ両親にMS操縦の教育を受け、それがザンスカール帝国との戦いで開花。「スペシャル」と呼ばれるようになる



↑劇中ではVガンダムへヘキサがビーム・カノンを装備していた。ちなみに後期エンディングではV2ガンダムが手に携帯して登場



↑ビーム・スマートガンと八つ手ビーム・サーベルを回収するVガンダム。八つ手ビーム・サーベルは石垣純純氏によるデザイン



↑エンディングで登場する、ディスボーザブル・パス。制作初期にデザインされたひとつで、キットでは2本付属している

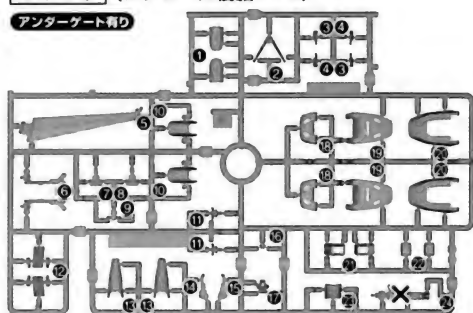


↑マーベット機に装備していたミサイルポッドをウッソのV2ガンダムが発射。ミサイルポッドも石垣純純氏によるデザイン

パーツリスト (×印は使用しないパーツです。)

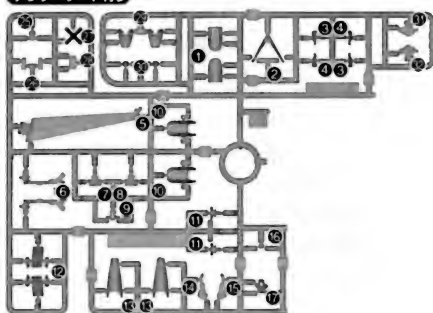
A1パーツ (スチロール樹脂: PS)

アンダーゲート有り



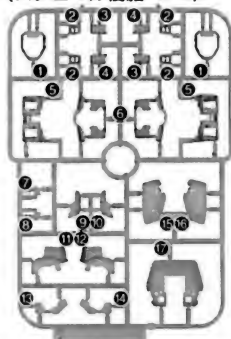
A2パーツ (スチロール樹脂: PS)

アンダーゲート有り



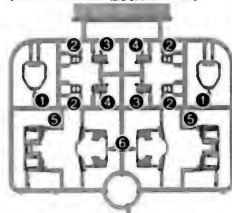
B1パーツ

(スチロール樹脂: PS)



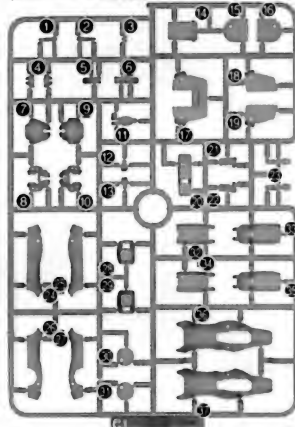
B2パーツ

(スチロール樹脂: PS)



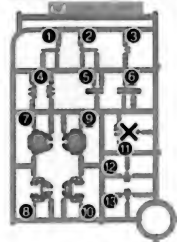
C1パーツ

(スチロール樹脂: PS)



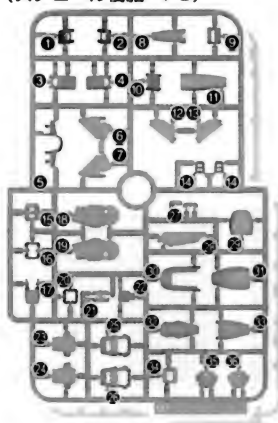
C2パーツ

(スチロール樹脂: PS)



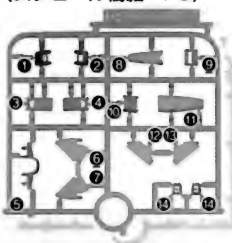
D1パーツ (×2)

(スチロール樹脂: PS)



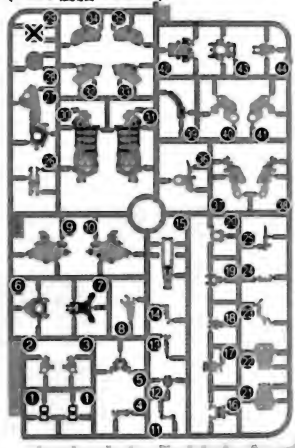
D2パーツ (×2)

(スチロール樹脂: PS)



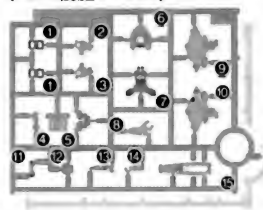
E1パーツ (×2)

(ABS樹脂: ABS)



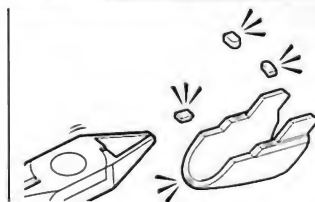
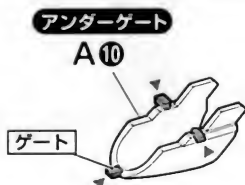
E2パーツ (×2)

(ABS樹脂: ABS)

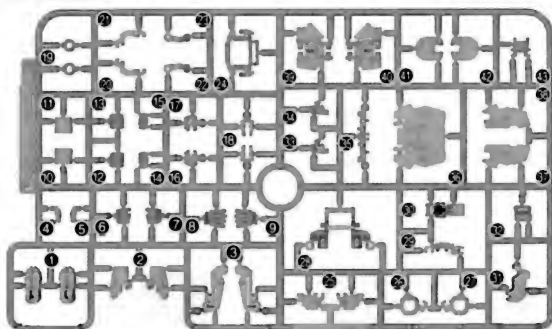


アンダーゲートの切り方 ▶ アンダーゲートマークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

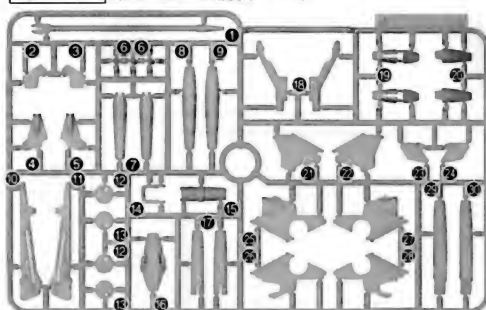
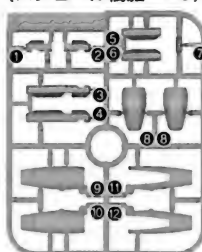
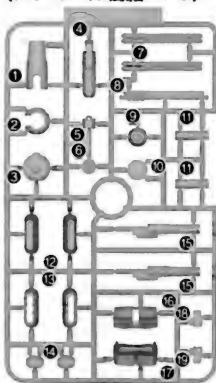
※説明書で **アンダーゲート** と表記されているパーツには裏側等にゲートがあります。
▶ の印が付いている部分は忘れないようにきれいに切り取ってください。



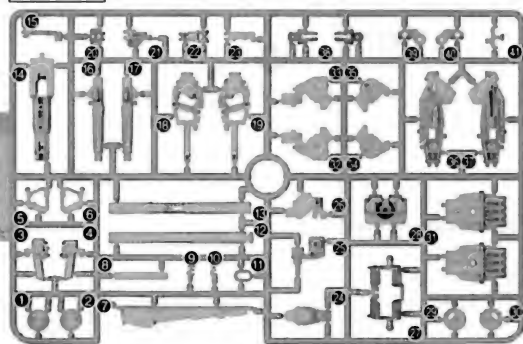
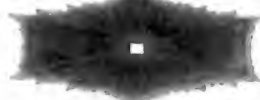
Fパーツ (ABS樹脂: ABS)

Gパーツ
(スチロール樹脂: PS)Gパーツ
(スチロール樹脂: PS)Hパーツ
(スチロール樹脂: PS)Iパーツ (× 2)
(ポリエチレン: PE)

Jパーツ (スチロール樹脂: PS)

Kパーツ
(スチロール樹脂: PS)Lパーツ
(スチロール樹脂: PS)

Mパーツ (ABS樹脂: ABS)

ビーム・シールド
(PET樹脂: PET)PC-7パーツ
(ポリエチレン: PE)

597-9

カラーシール2枚
(シールは3枚 予備)
マーキングシール (Vガンダム用)1枚
マーキングシール (コア・ブスター用)1枚
ガンダムデカール (Vガンダム用)1枚
ガンダムデカール (コア・ブスター用)1枚

(お買い上げのお客様へ) 部品をこわしたり、なくした時は、「部品注文カード」に必要な部品の記号/番号/数量をはっきり書いて切り取り、郵便局で定額小為替をお買い求めいただき、封書(裏面に必ず、お客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください。)にて下記までお申し込みください。なお、やむをえず部品注文カードをご使用できない場合には発送が遅れる場合がございます。ご了承ください。又、部品注文カードはコピー(拡大含む)での使用も可能です。代金は、料金表通りです。定額小為替は無記入(白紙)で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に不足が生じるときがあります。部品発送の際に表記額を超える時は不足分を請求、表記額未満の時は残額をお返しいたします。また、在庫がない場合には注文をお断りする場合がございます。その際は、お送り頂きました代金(為替)を返送いたします。但し、それ以外に掛かった手数料等は、お客様負担になりますので、ご了承の程、何卒よろしくお願い致します。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、部品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。ご記入頂きました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用いたしません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくは<http://bandai-hobby.net>より▶お客様へ▶相談センターのお知らせ▶「■部品が必要になったらこちらのページをご覧ください。」をご参照ください。

■申し込み先 (株)バンダイ静岡相談センター
〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12
TEL 054-208-7520

・電話受付時間 月～金曜日
(祝日を除く) 10時～16時
・電話番号はよく確かめてお間違い
のないようにご注意ください。

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

部品番号	取扱説明書	シール類	ビーム・シールド	その他の部品
部品代	150円	各60円	100円	各60円
郵送料	200円	80円	120円	120円

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード

0164270

1/100SCALE MGシリーズ
Vダッシュガンダム [Ver.Ka]

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)(こわした/なくした)

日中ご連絡可能な電話番号・年齢
() () 才

R2028931

2010.07/T・ON

※コピー使用可

△ 注意

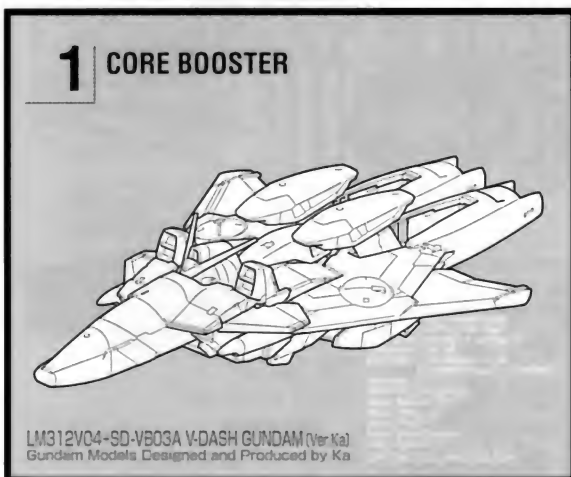
必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

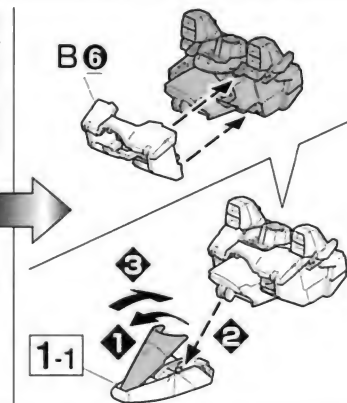
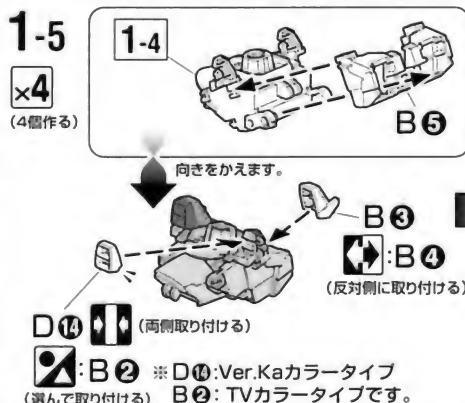
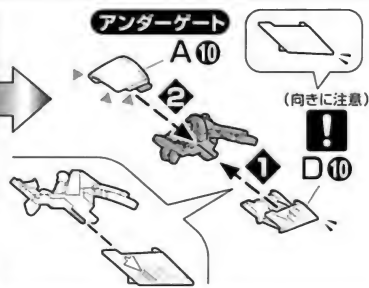
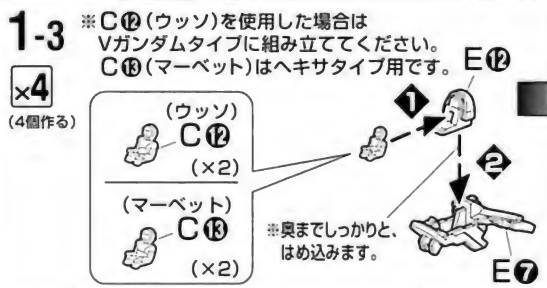
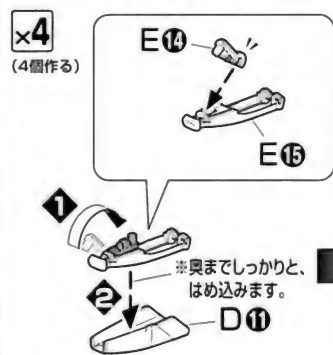
〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
 - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
 - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
 - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
 - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

						
・切り取る際	・シールの番号	・反対側に取り付けるパーツ	・両側に取り付けるパーツ	・向きに注意して取り付ける	・向きに注意して取り付ける	・向きに注意して取り付ける
						
・切り取る際	・部品を数値の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・数値に合わせて回転させます	・どちらかを選んで取り付ける	・反対側も同じように動かします



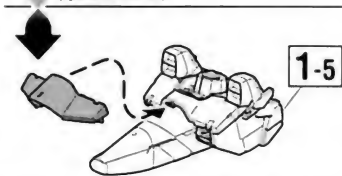
1-1 CORE FIGHTER 〔コア・ファイターの組立〕



1-6

※裏側の凸部分を
切り取らないように
注意してください。

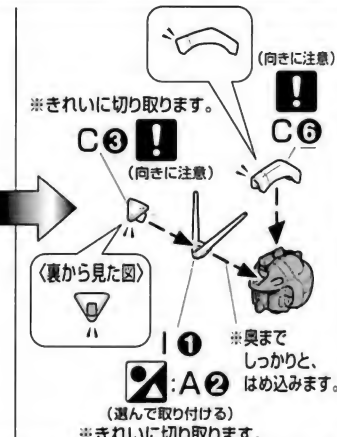
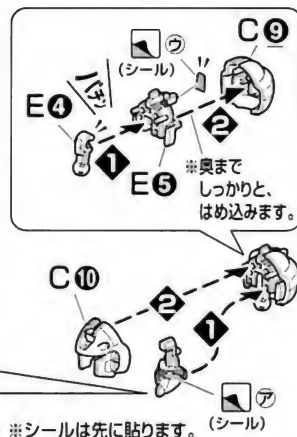
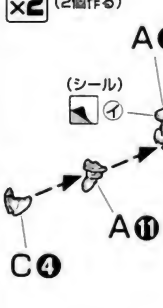
×4
(4個作る)



1-7

Vガンダムタイプ

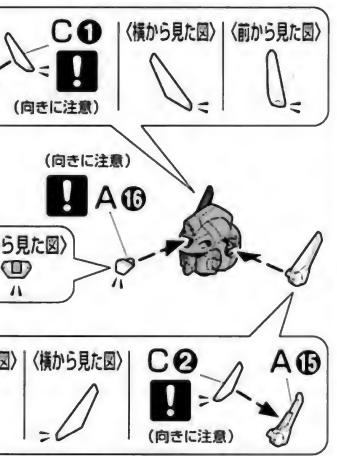
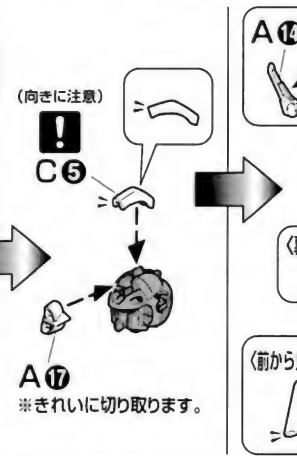
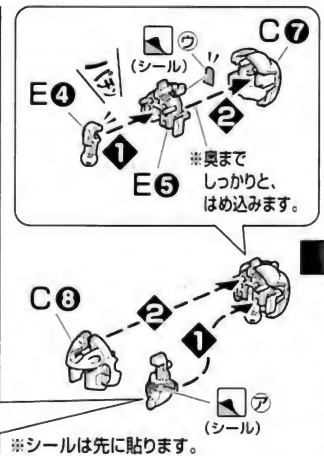
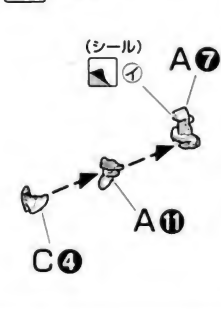
×2 (2個作る)



1-8

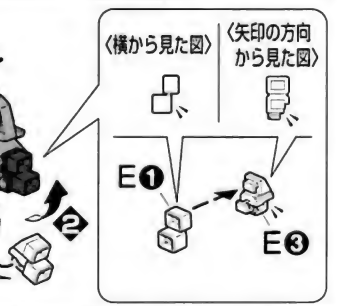
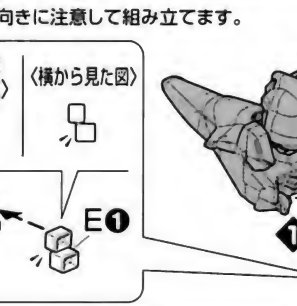
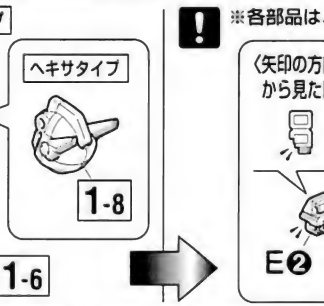
ヘキサタイプ

×2 (2個作る)



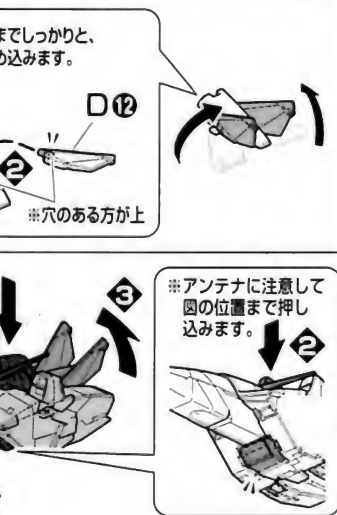
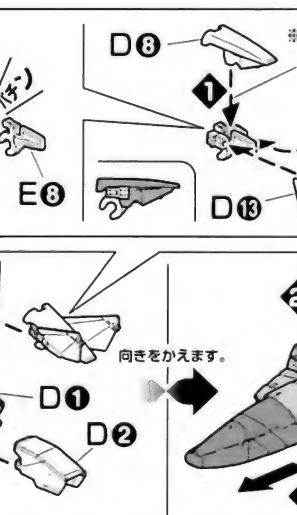
1-9

×4
(各2個作る)



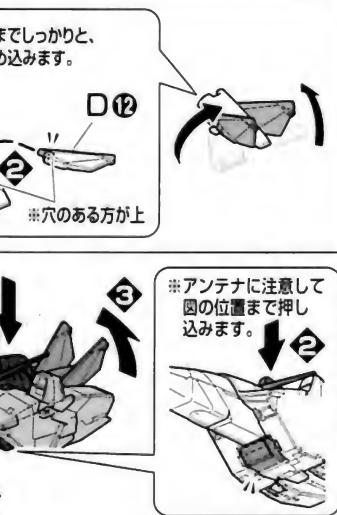
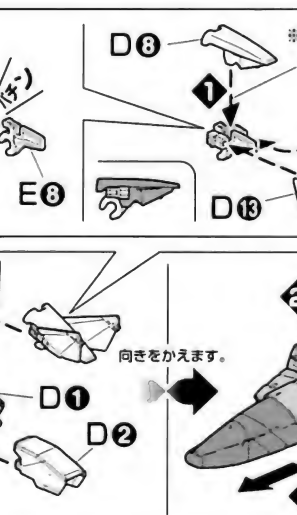
1-10

×4
(各2個作る)



1-11

×4
(各2個作る)



1-12

×4

(4個作る)

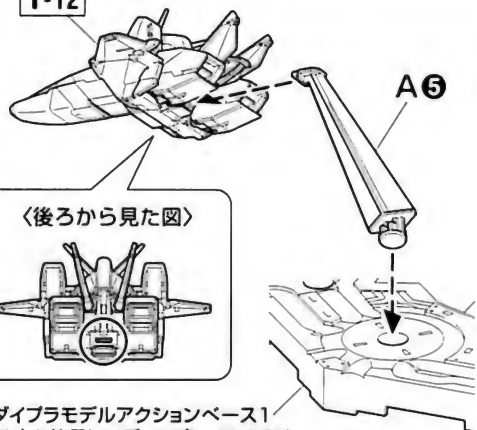
1-11



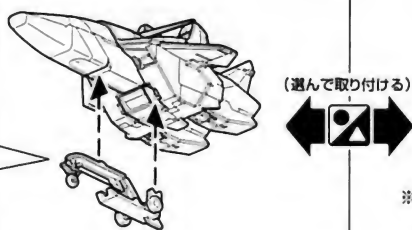
D6

1-13

1-12



※バンダイプラモデルアクションベース1 (別売り) を使用してディスプレイできます。

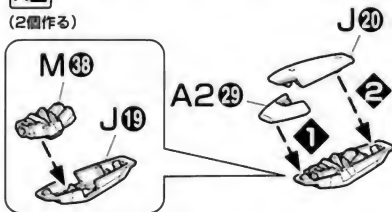


1-14 CORE BOOSTER

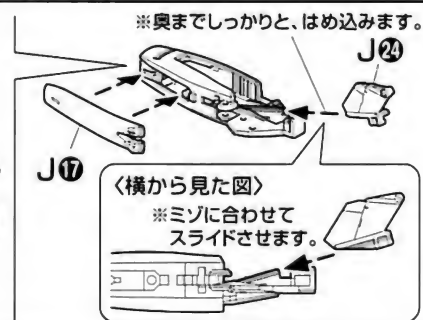
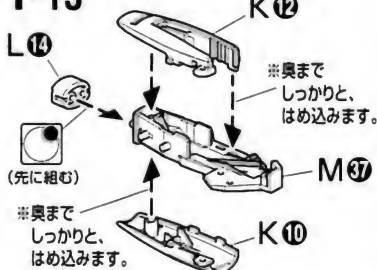
×2

(2個作る)

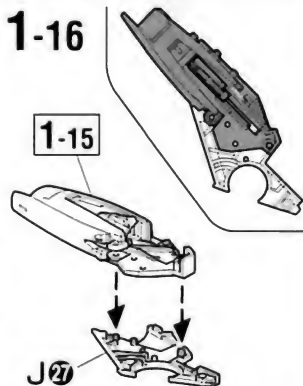
【コア・ブースターの組立】



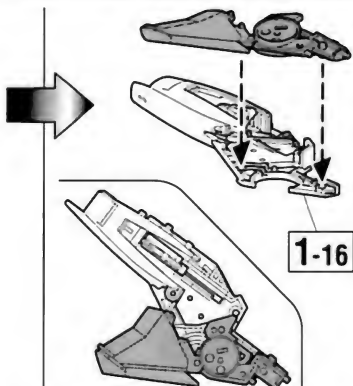
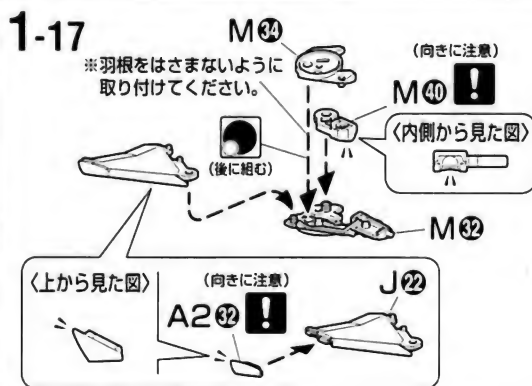
1-15



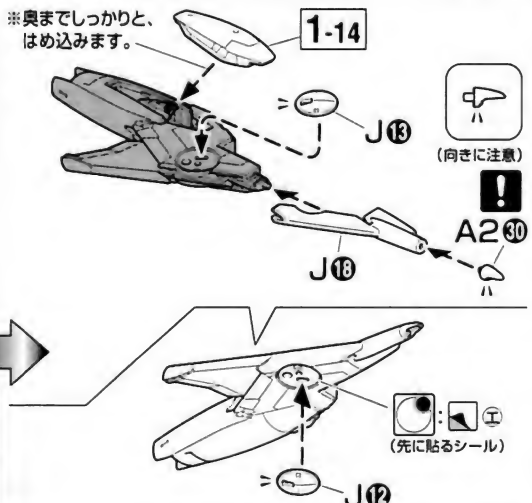
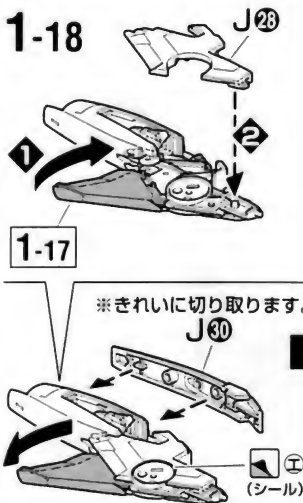
1-16



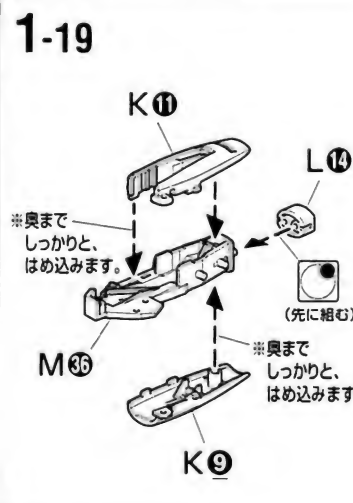
1-17



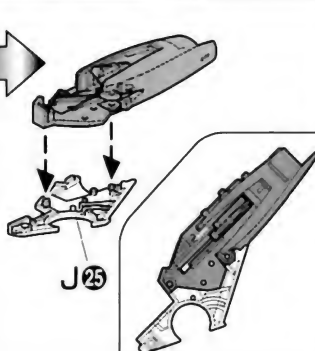
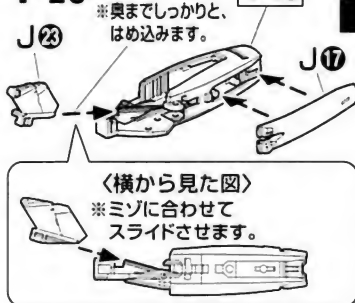
1-18



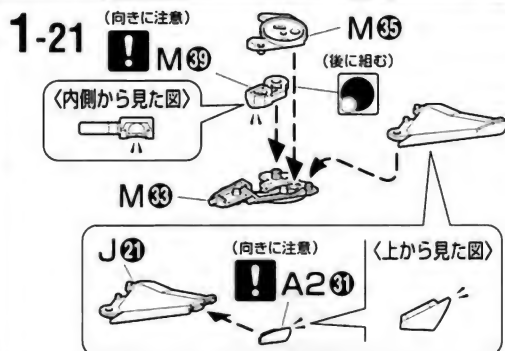
1-19



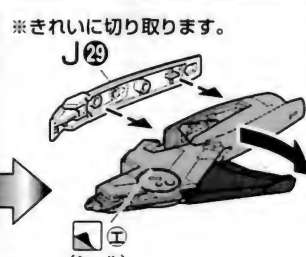
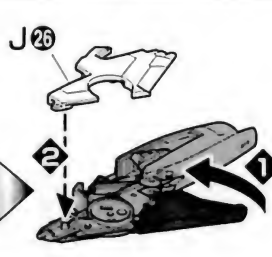
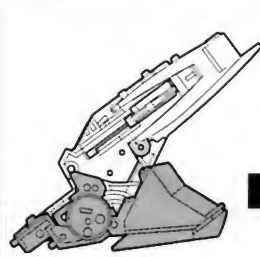
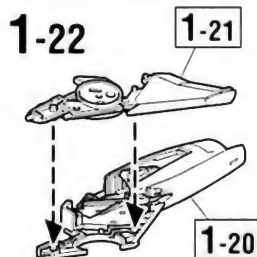
1-20



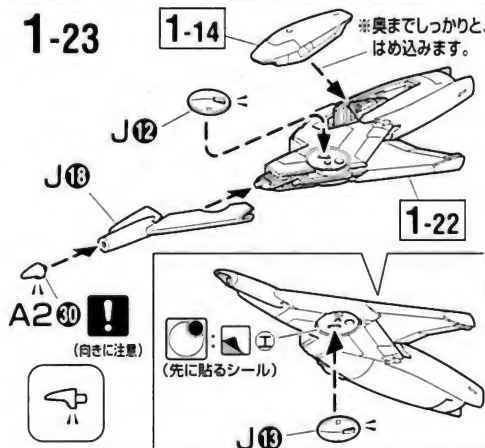
1-21



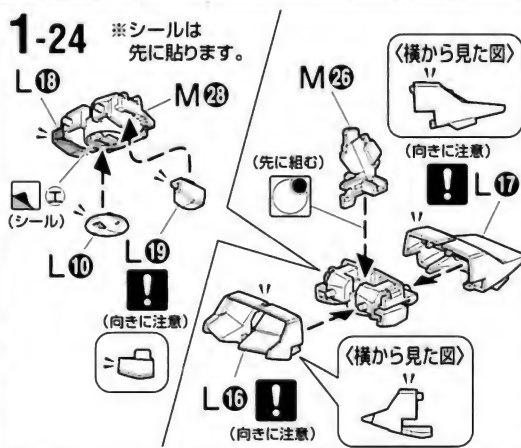
1-22



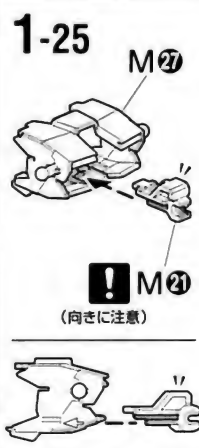
1-23



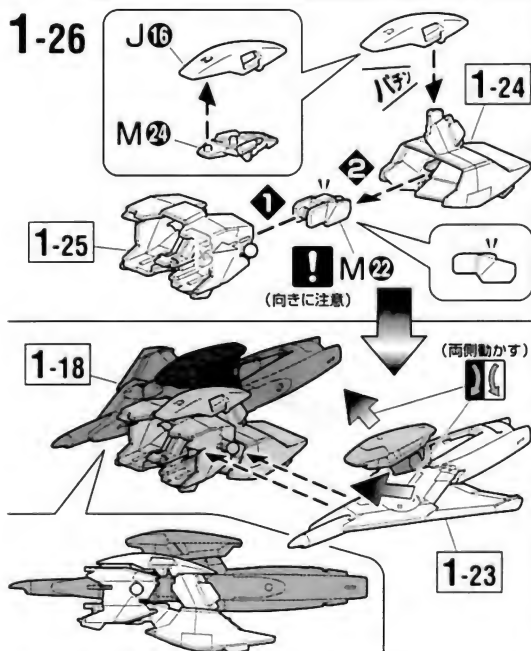
1-24



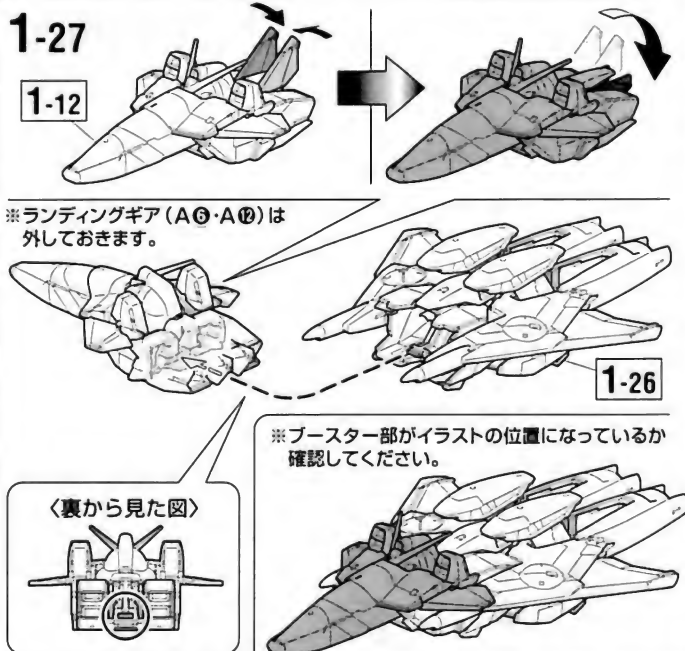
1-25

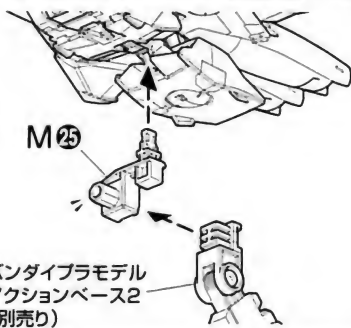


1-26



1-27



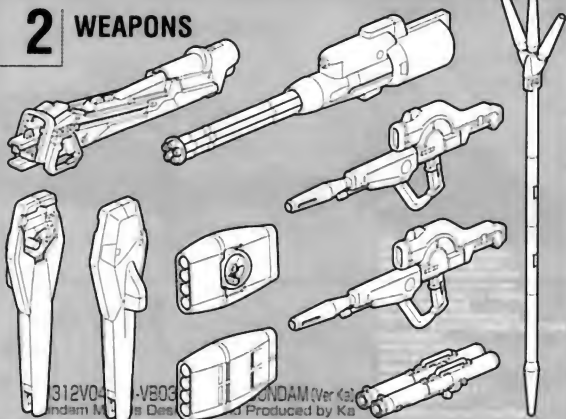


(通んで取り付け)

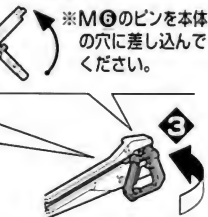
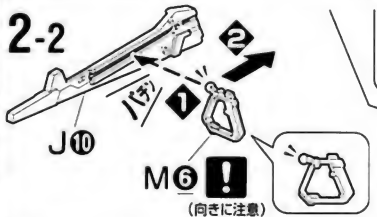
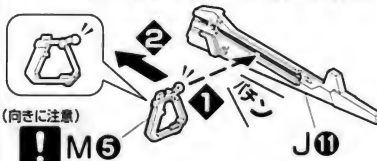


バンダイプラモデル
アクションベース1
(別売り)

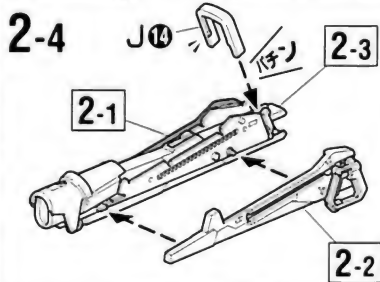
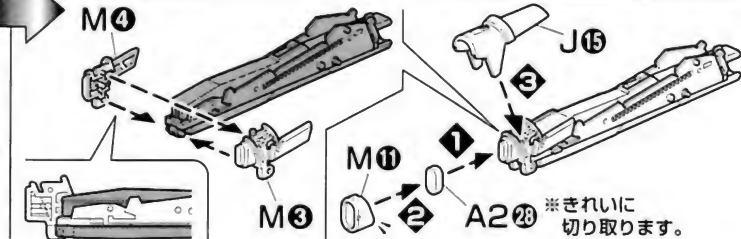
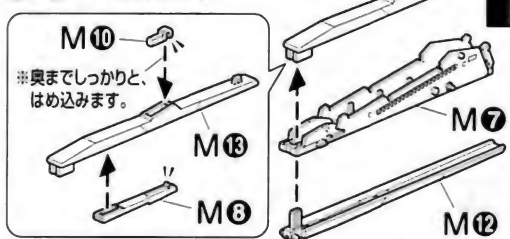
2 WEAPONS



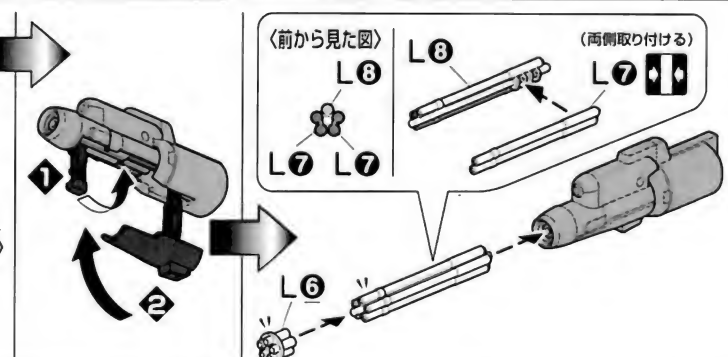
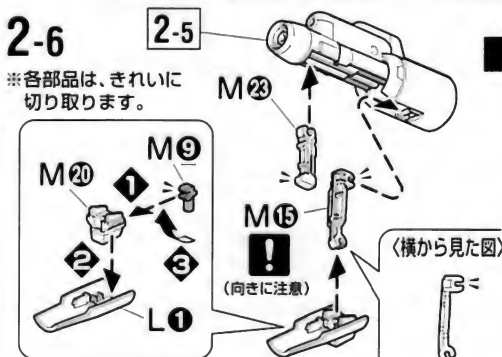
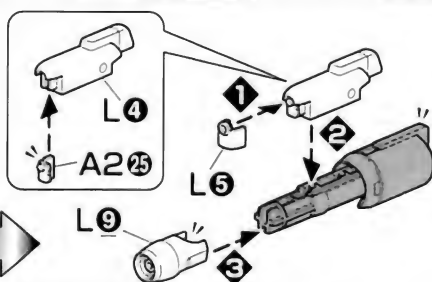
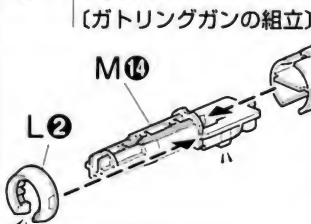
2-1 BEAM SMARTGUN (ビーム・スマートガンの組立)



2-3 ※各部品は、きれいに切り取ります。

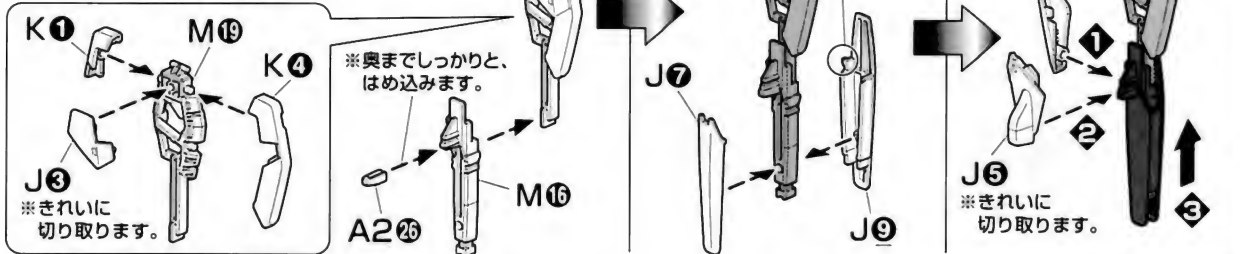


2-5 GATLING GUN (ガトリングガンの組立)

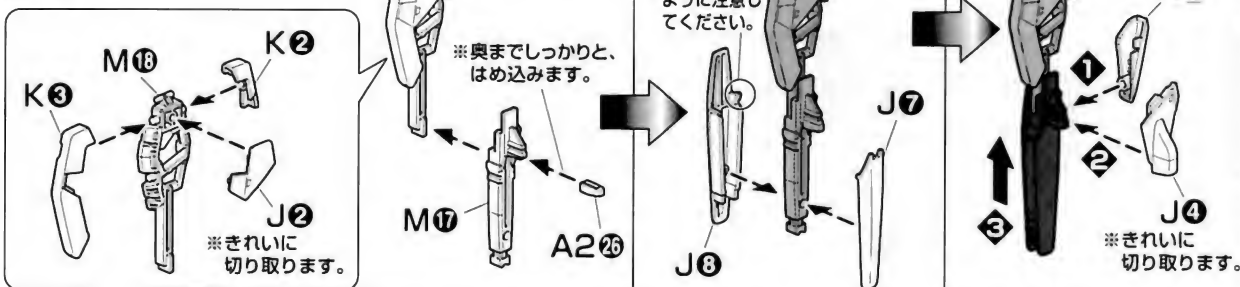


2-7 BEAM CANNON

〔ビーム・カノンの組立〕

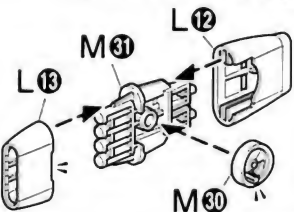


2-8

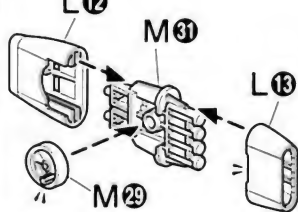


2-9 MISSILE POD

〔ミサイル・ポッドの組立〕

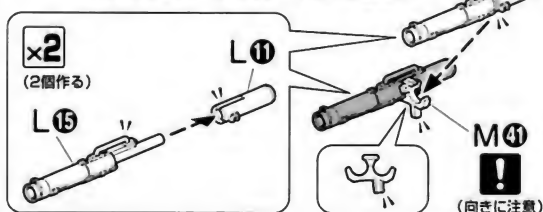


2-10



2-11 DISPOSABLE BAZOOKA

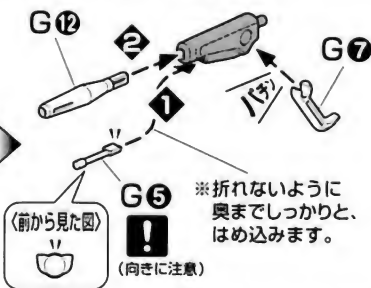
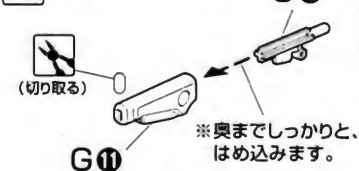
〔ディスポーザブル・バズの組立〕



2-12 BEAM RIFLE

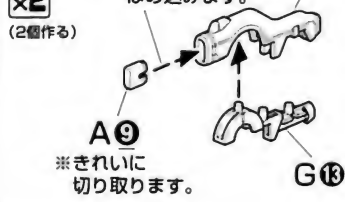
〔ビーム・ライフルの組立〕

x2 (2個作る)



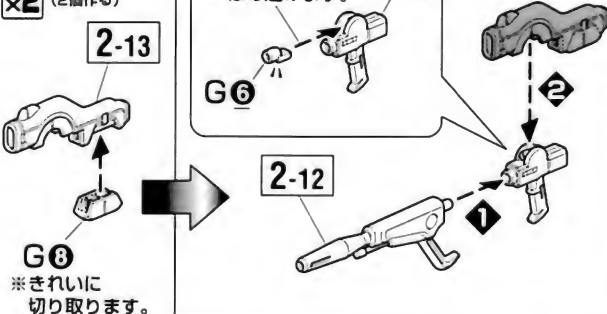
2-13

x2 (2個作る)



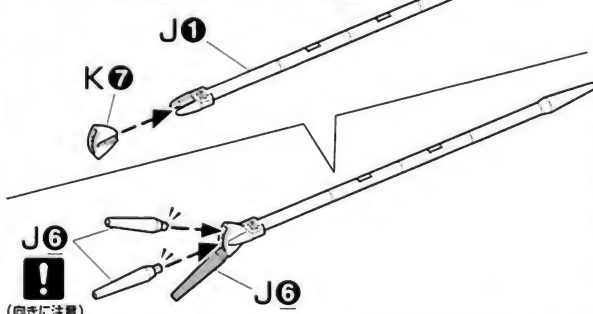
2-14

x2 (2個作る)



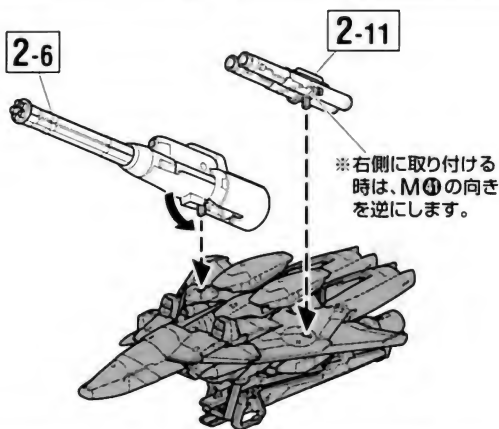
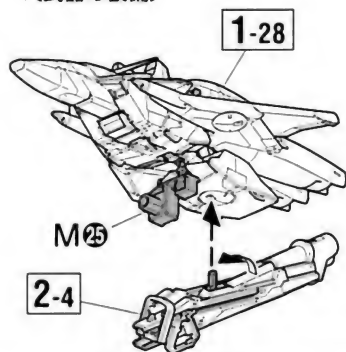
2-15 BEAM JAVELIN

〔ビーム・ジャベリンの組立〕



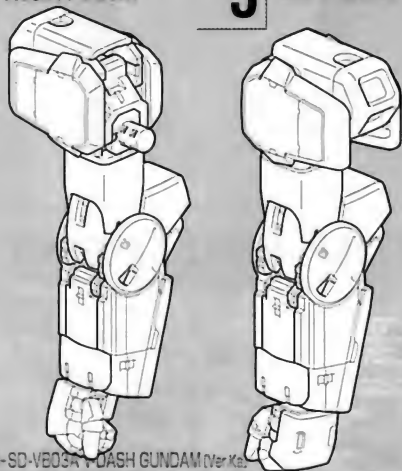
2-16 WEAPONS EQUIPMENT

(武器の装備)



4 RIGHT ARM

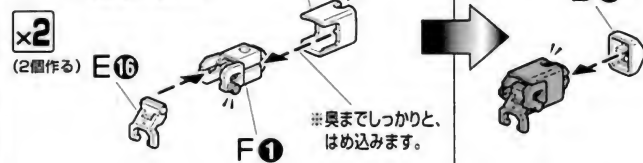
5 LEFT ARM



LM312V04-SD-VB03A V-DASH GUNDAM (Ver.Ka)
Gundam Models Designed and Produced by Ka

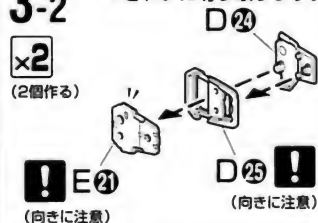
3-1 ARM

(腕部の組立)



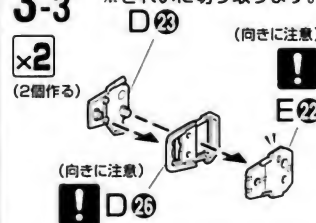
3-2

※きれいに切り取ります。



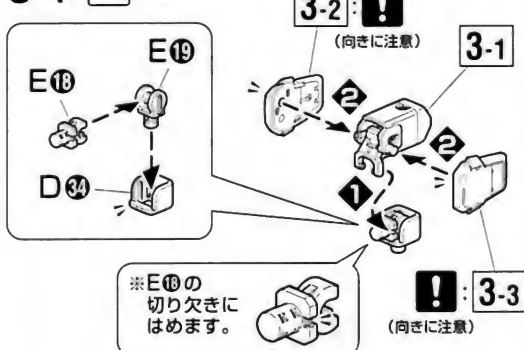
3-3

※きれいに切り取ります。



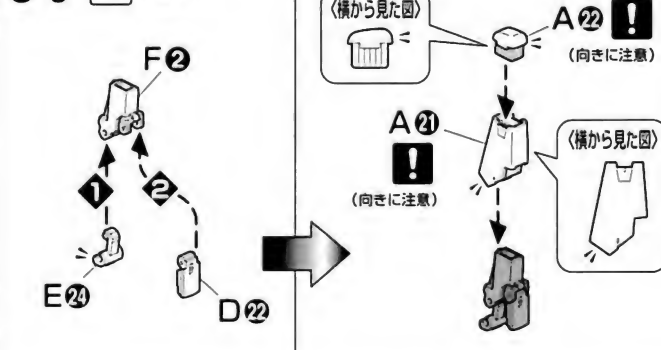
3-4

×2 (2個作る)



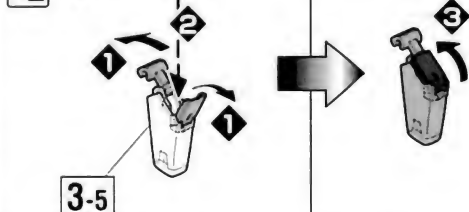
3-5

×2 (2個作る)



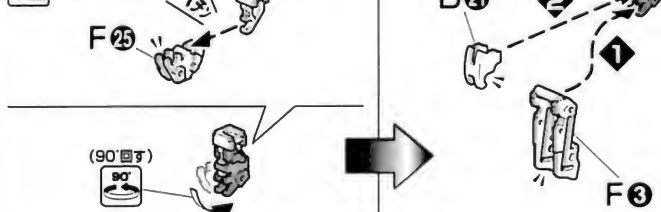
3-6

×2 (2個作る)



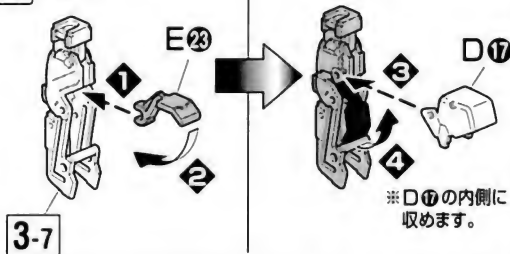
3-7

×2 (2個作る)



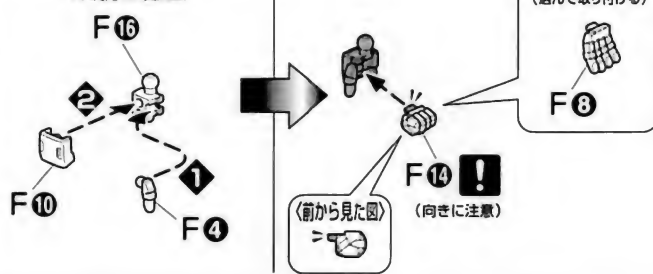
3-8

×2 (2個作る)

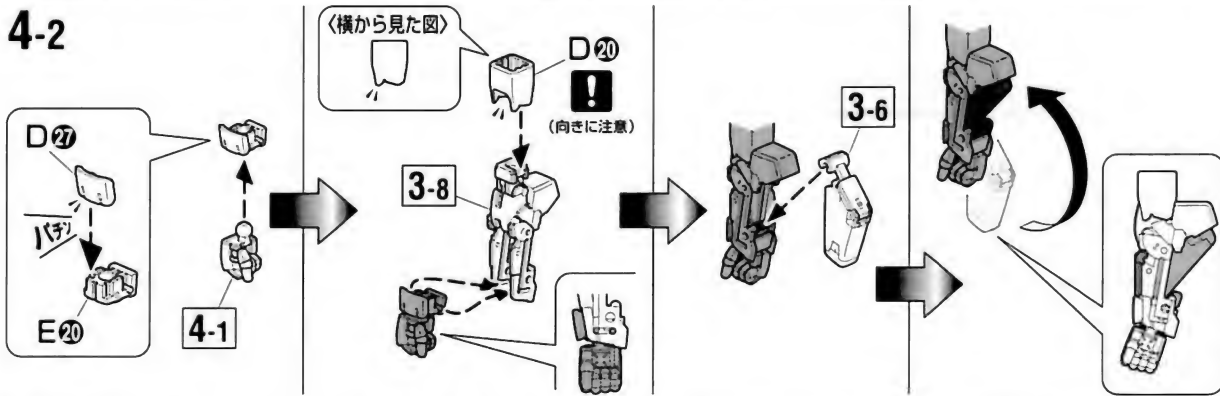


4-1 RIGHT ARM

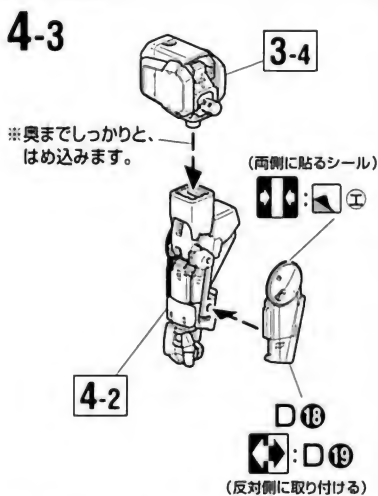
(右腕の組立)



4-2

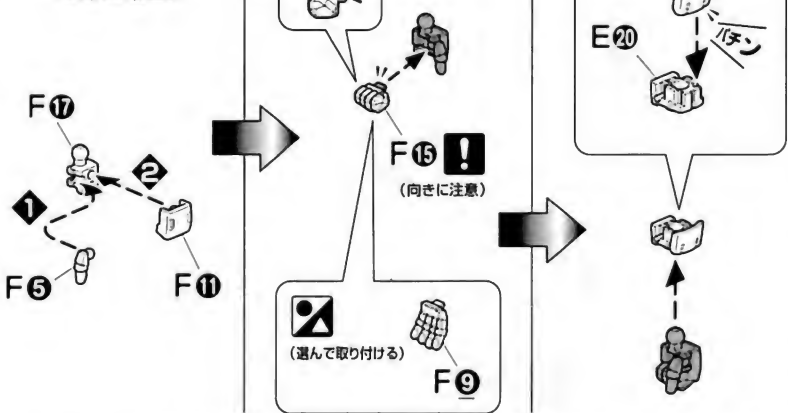


4-3

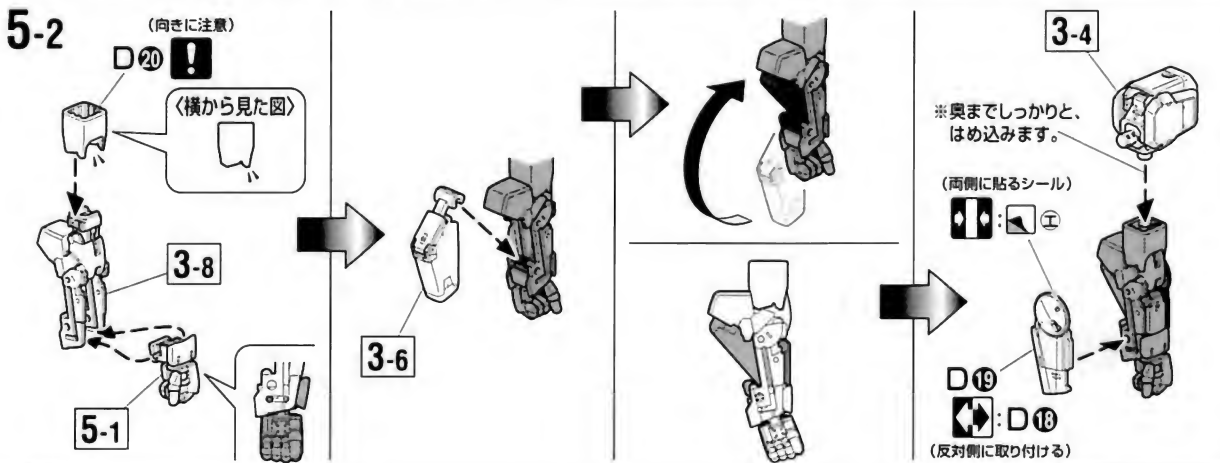


5-1 LEFT ARM

(左腕の組立)



5-2



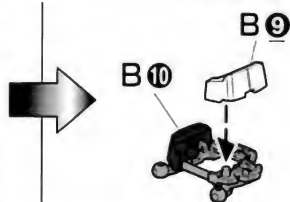
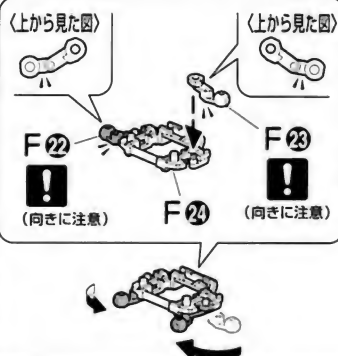
6 TOP RIM



LM312V04-SD-VB03A V-DASH GUNDAM (Ver.Ka)
Gundam Models Designed and Produced by Ka

6-1 TOP RIM

(トップ・リムの組立)

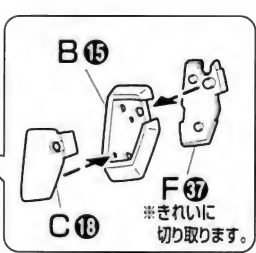
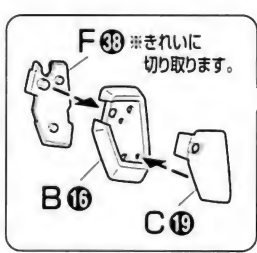


6-2

(向きに注意)



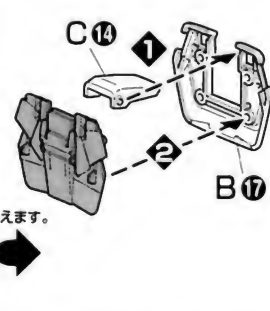
6-3



6-4

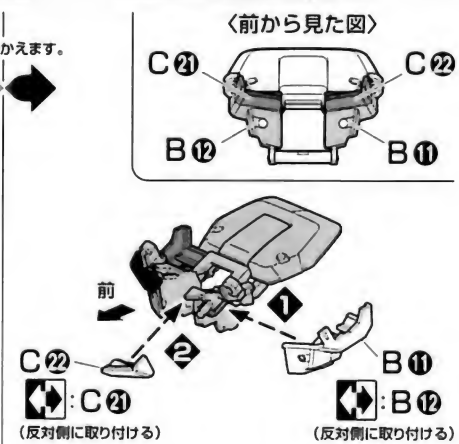
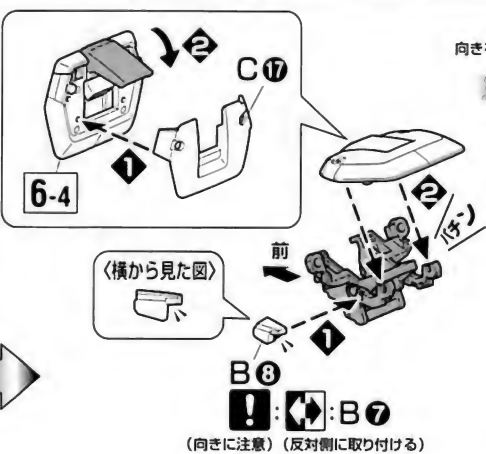
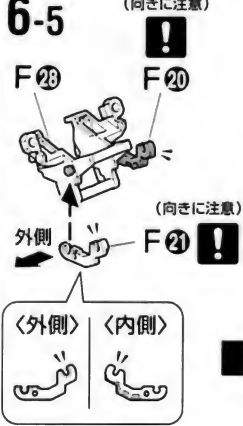
(向きに注意)

※きれいに切り取ります。

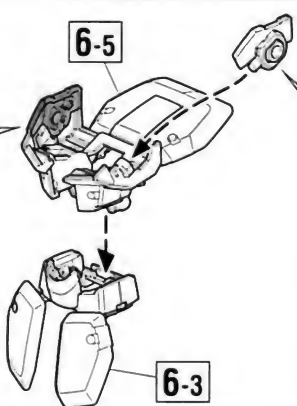
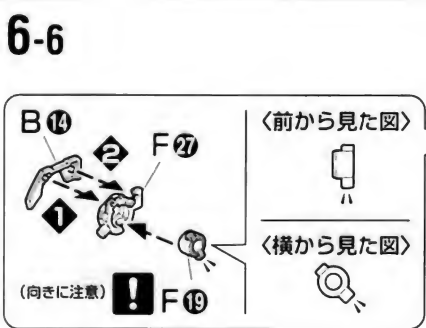


6-5

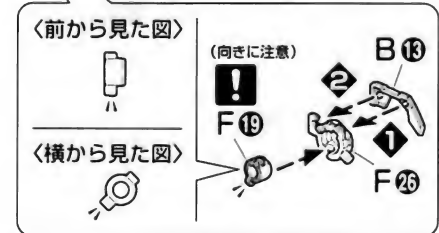
(向きに注意)



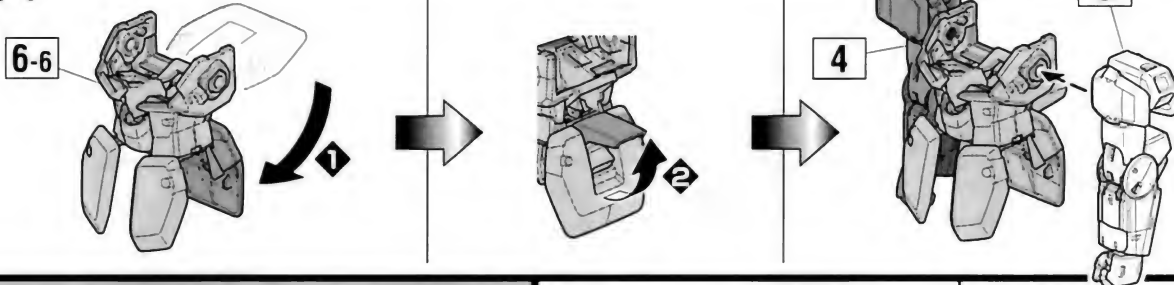
6-6



向きをかえます。



6-7

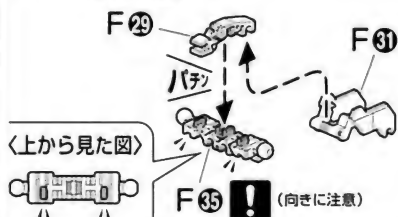


7 WAIST UNIT

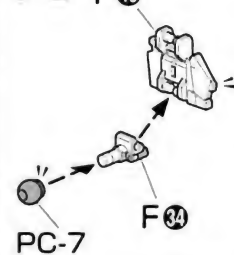
LM312V04-SD-VB03A V-DAM Ver. Kai
Gundam Models Designed and Produced by Ka

7-1 WAIST UNIT

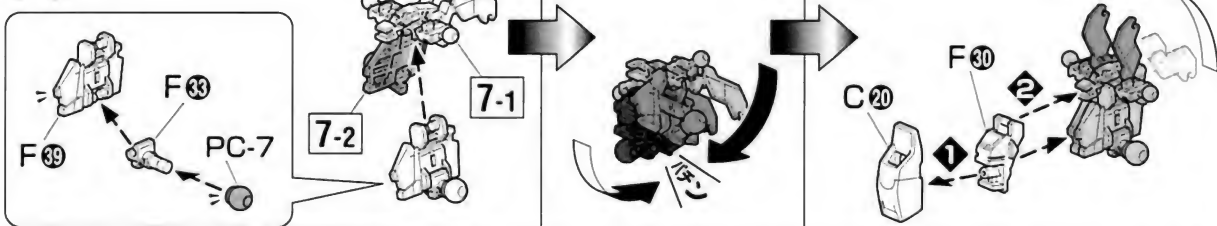
(腰部の組立)



7-2 F40



7-3



9 RIGHT LEG

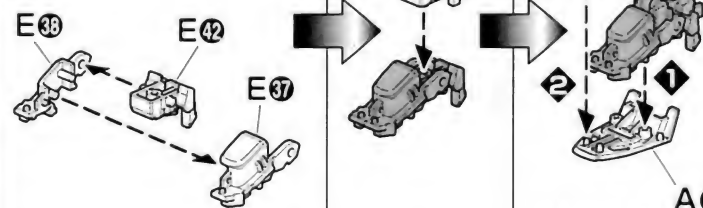
10 LEFT LEG

LM312V04-SD-VB03A V-DAM Ver. Kai
Gundam Models Designed and Produced by Ka

8-1 LEG

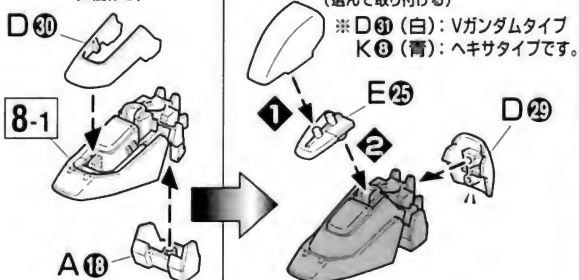
(脚部の組立)

×2
(2個作る)



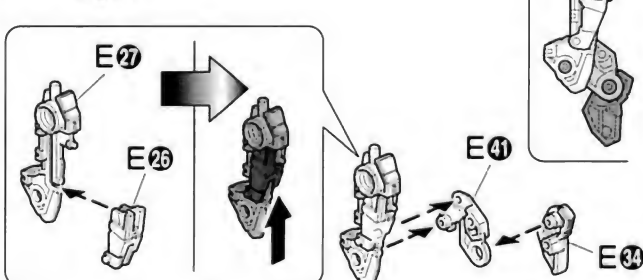
8-2 ×2

(2個作る)



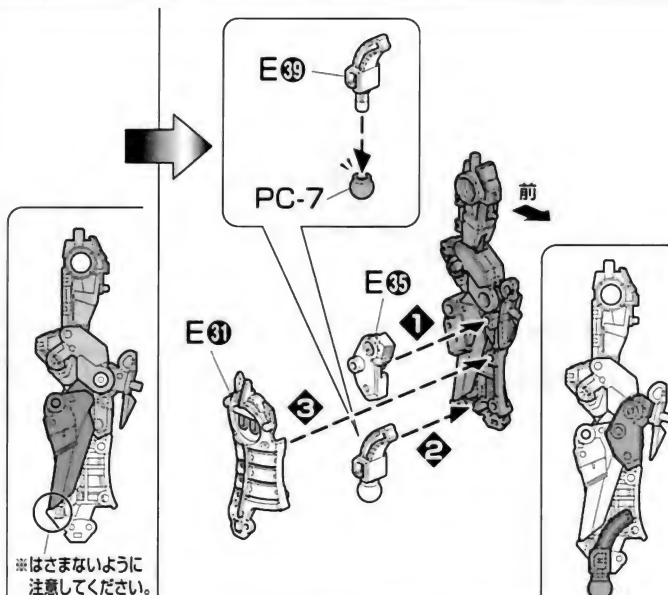
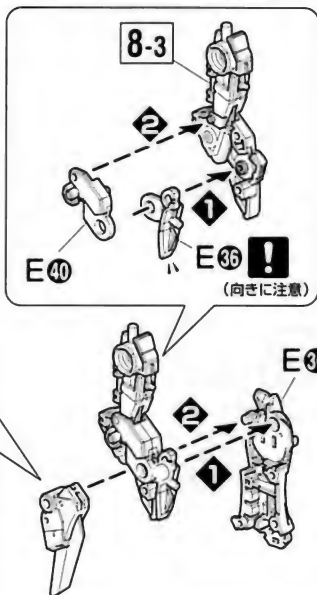
8-3 ×2

(2個作る)



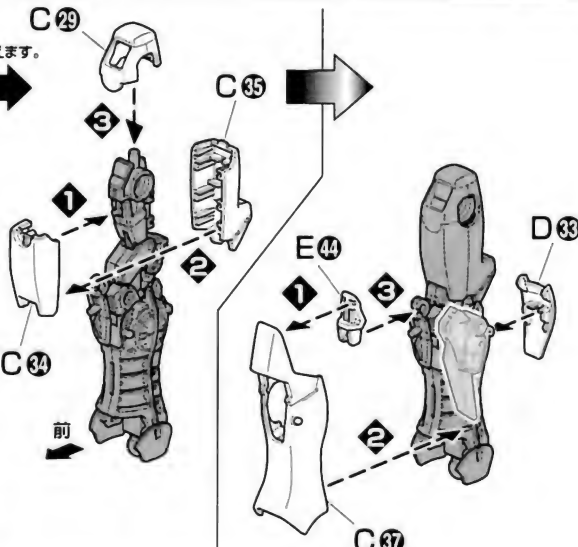
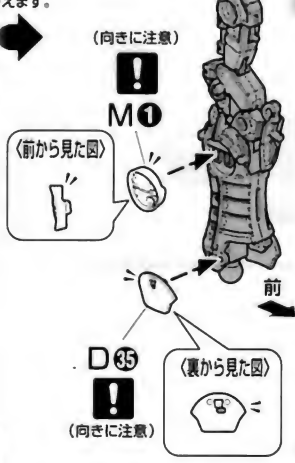
8-4

×2
(2個作る)



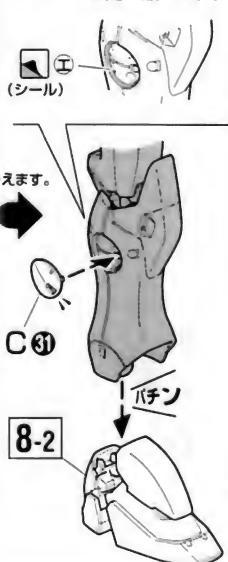
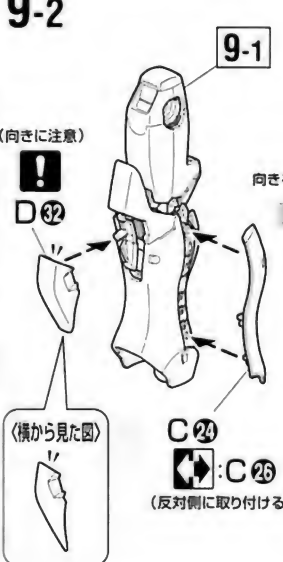
9-1 RIGHT LEG

〔右足の組立〕



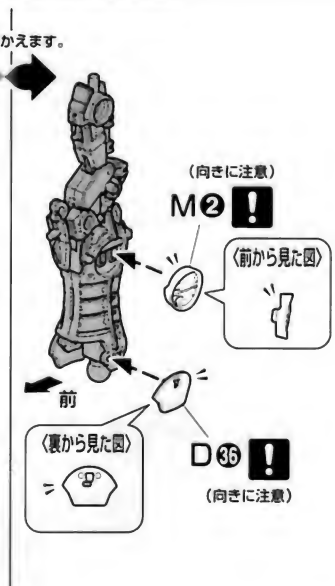
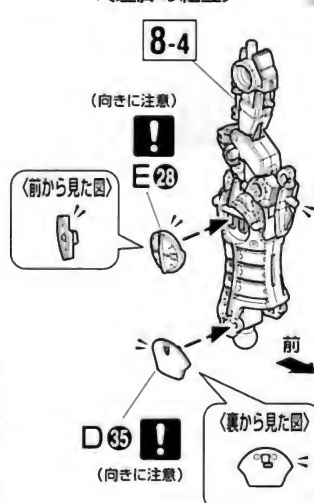
9-2

※シールは先に貼ります。

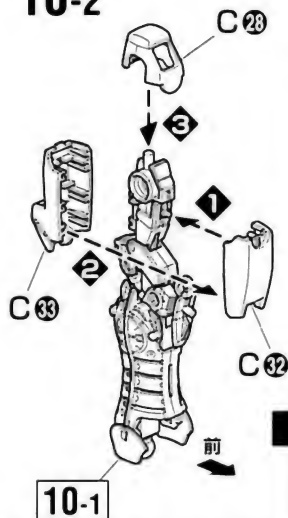


10-1 LEFT LEG

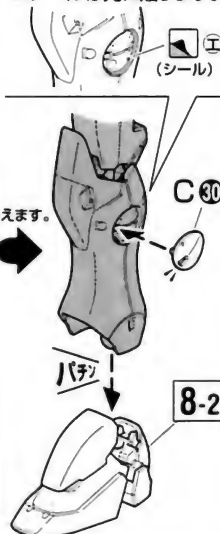
〔左足の組立〕



10-2



※シールは先に貼ります。



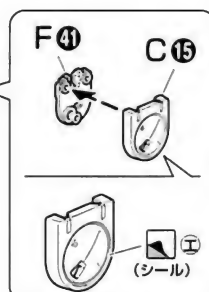
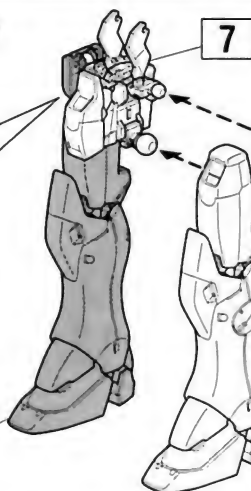
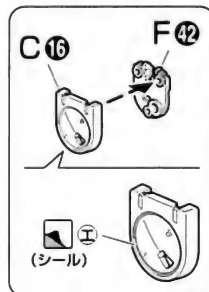
11 BOTTOM RIM



LM312V04+SD-VB03A V-DAS (Ver.Ka)
Gundam Models Designed by Ka

11 BOTTOM RIM

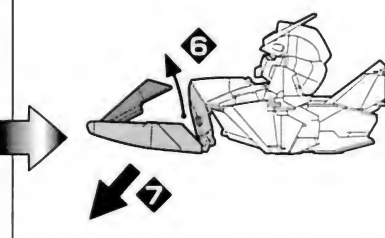
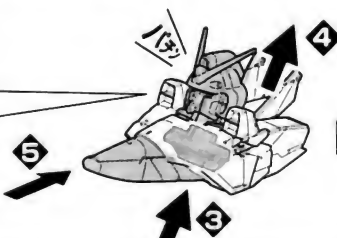
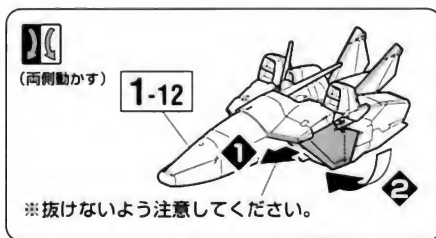
〔ボトム・リムの組立〕



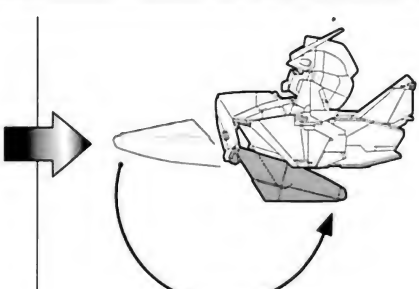
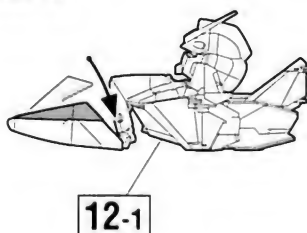
12-1 VICTORY GUNDAM

〔ビクトリーガンダムへの合体〕

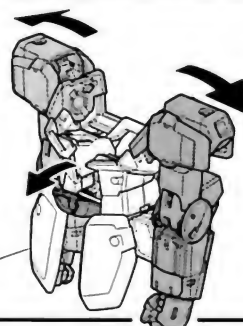
※コア・ブースターはP10 1-12 (コア・ファイター)と、P11 1-26 (ブースター)に分けておきます。トップ・ファイターに変形させる場合はP23の 16 へ、ボトム・ファイターに変形させる場合はP24の 17 へ進んでください。



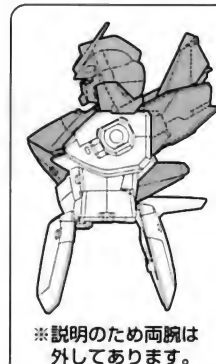
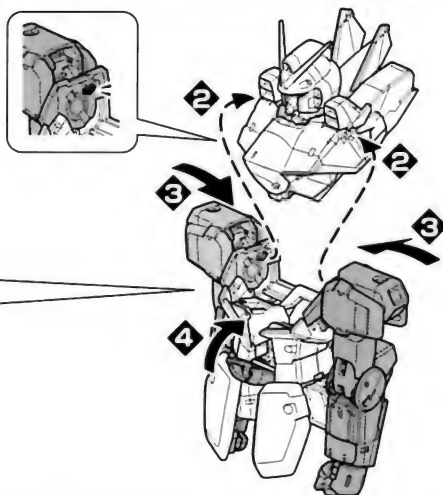
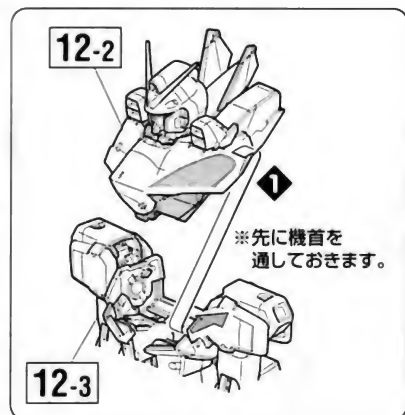
12-2



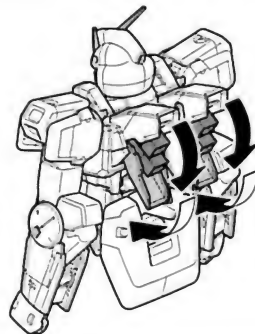
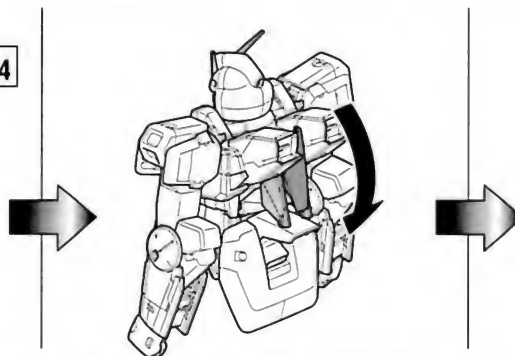
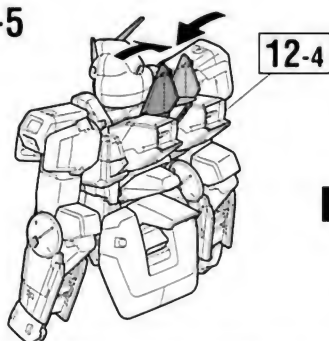
12-3



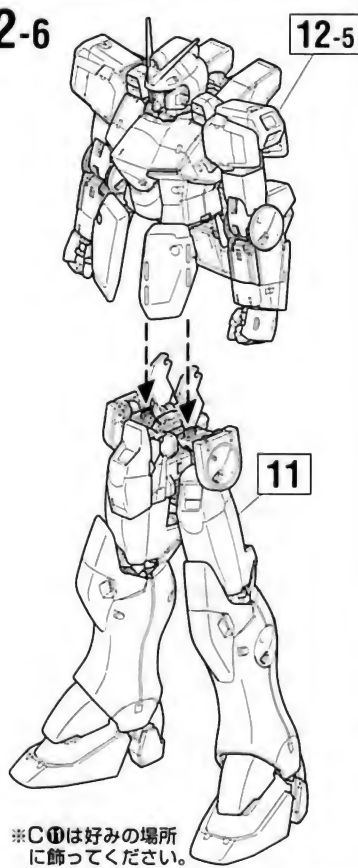
12-4



12-5



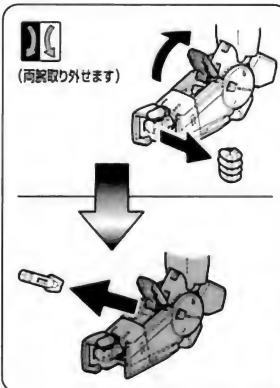
12-6



13-1 WEAPONS EQUIPMENT

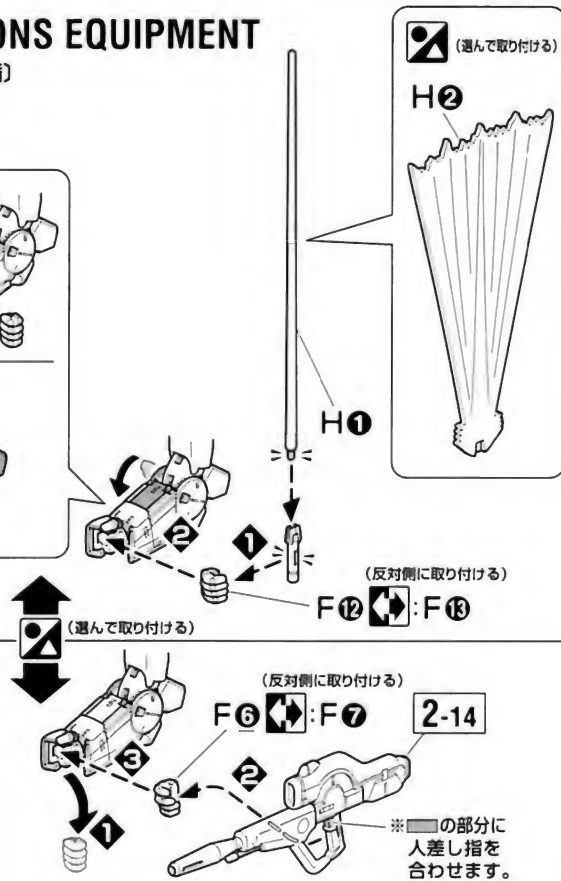
〔武器の装備〕

（両腕に装備できます）



（両腕に装備できます）

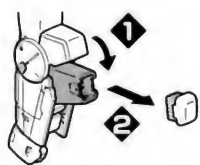
※写真のように持たせます。



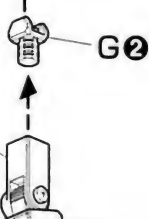
13-2



(左腕にもつけられます。)



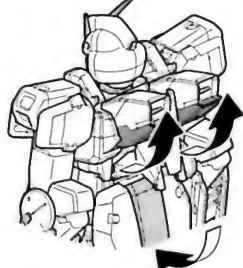
ビーム・シールド



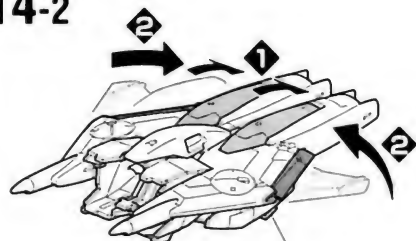
※バンダイプラモデル
アクションベース1
(別売り)を使用し
てディスプレイでき
ます。

14-1 V DASH GUNDAM

(Vダッシュガンダムへの合体)

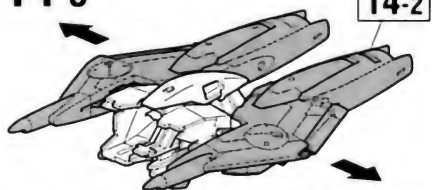


14-2



1-26

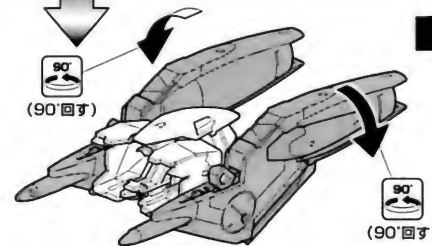
14-3



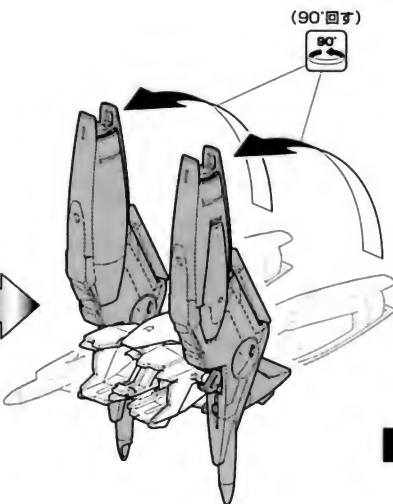
※ゆっくり引き出します。



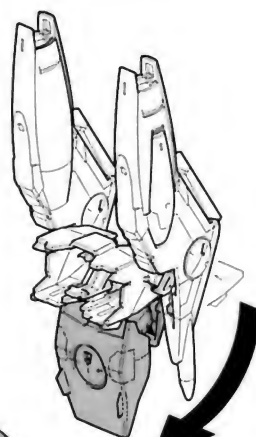
90°
(90°回す)



90°
(90°回す)

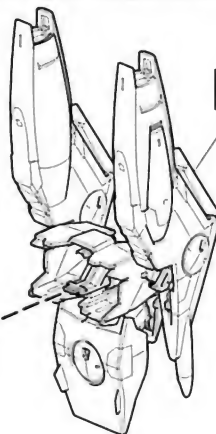
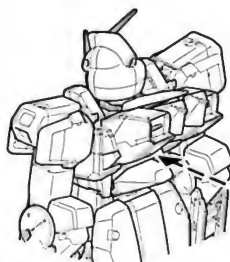
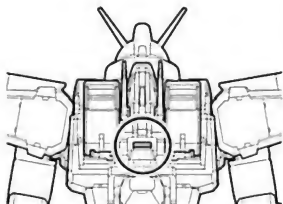


(90°回す)



14-4

〈後ろから見た図〉



14-3

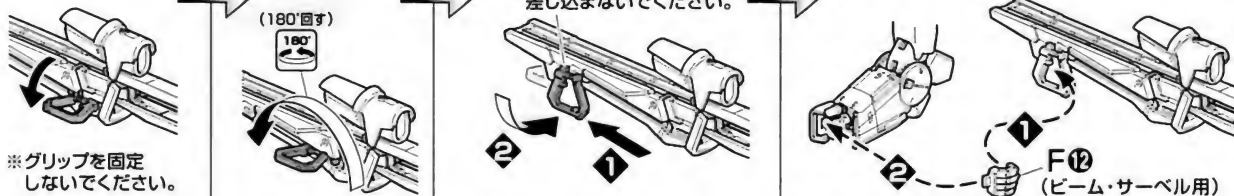


15-1 WEAPONS EQUIPMENT

(武器の装備)

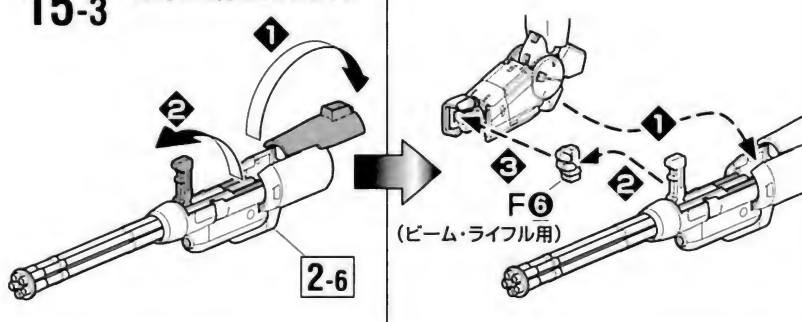


15-2



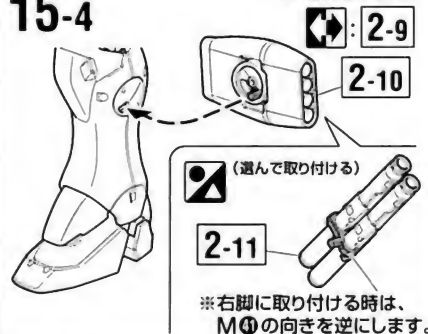
15-3

※左手にも持たせられます。

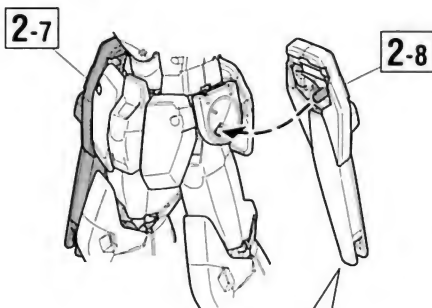


15-4

(反対側に取り付ける)

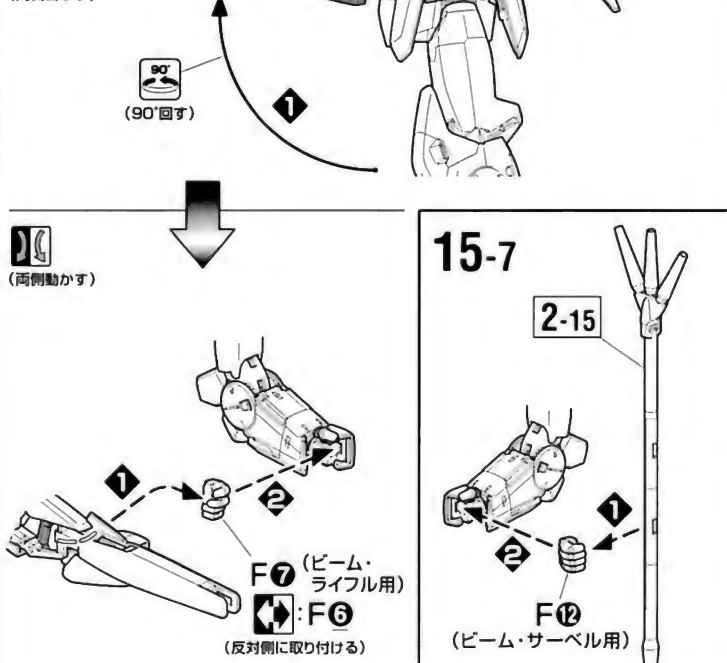


15-5

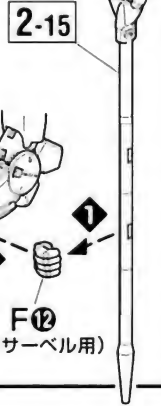


15-6

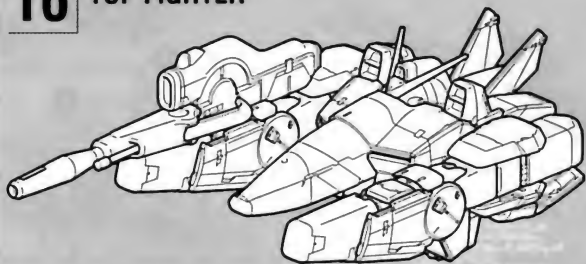
(両側動かす)



15-7

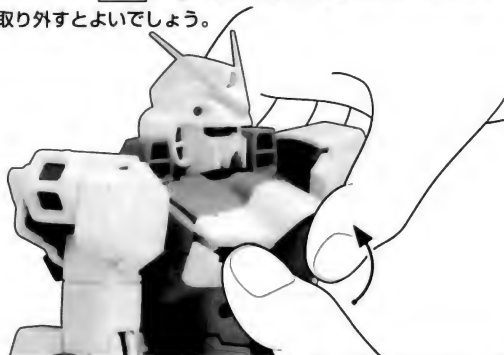


16 TOP FIGHTER



LM312V04+SD-VB03A V-DASH GUNDAM (Ver.Ka)
Gundam Models Designed and Produced by Ka

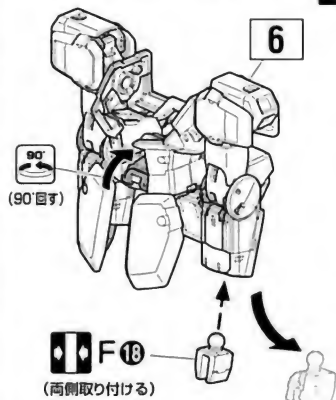
※P21 **14-4** から逆の手順でコア・ブースター、コア・ファイターを取り外します。P20 **12-4** の④を行う時は、写真のように少し浮かせながら取り外すとよいでしょう。



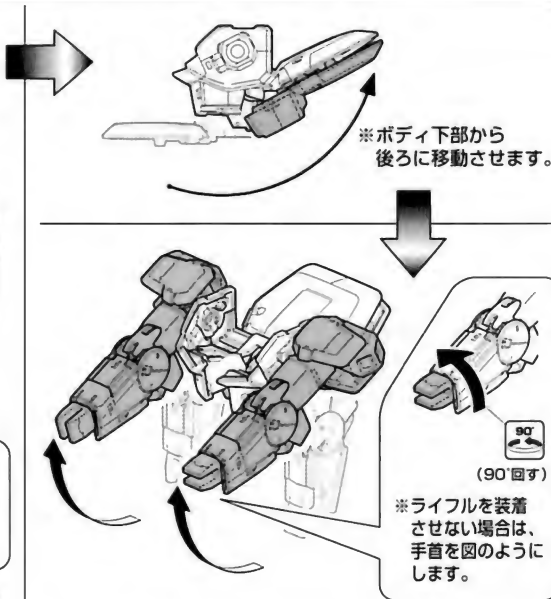
16-1 TOP FIGHTER

【トップ・ファイターへの変形】

※P17 **6** トップ・リムの状態に戻してから変形させます。



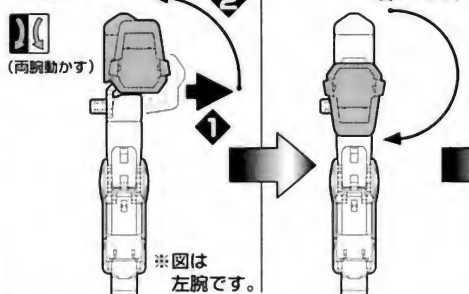
※説明のため両腕は外してあります。



16-2

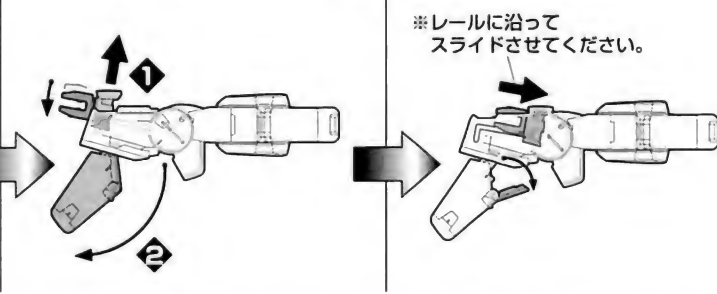
〈上から見た図〉

※裏面も同じように動かします。



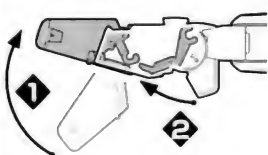
〈横から見た図〉

※レールに沿ってスライドさせてください。



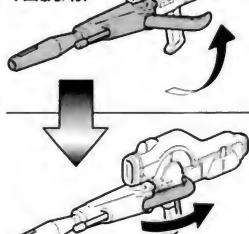
16-3

① (両腕動かす)



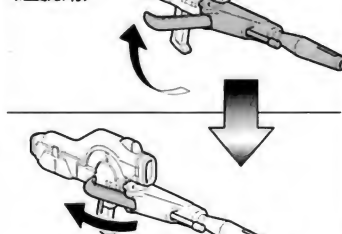
16-4

〈右腕用〉



16-5

〈左腕用〉



16-6

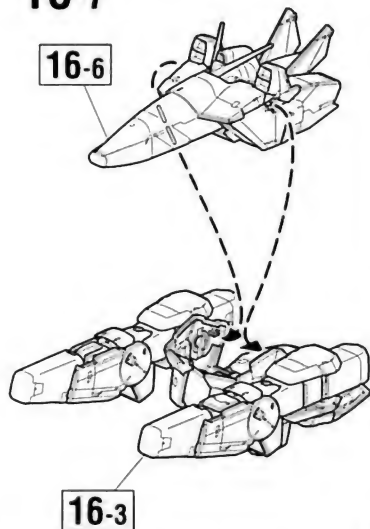
※P10 **1-12** の状態に戻してから変形させます。

① (両腕動かす)

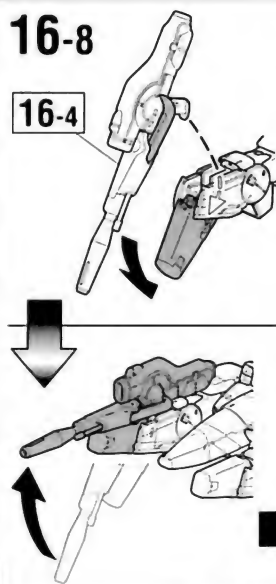
Vガンダムタイプ



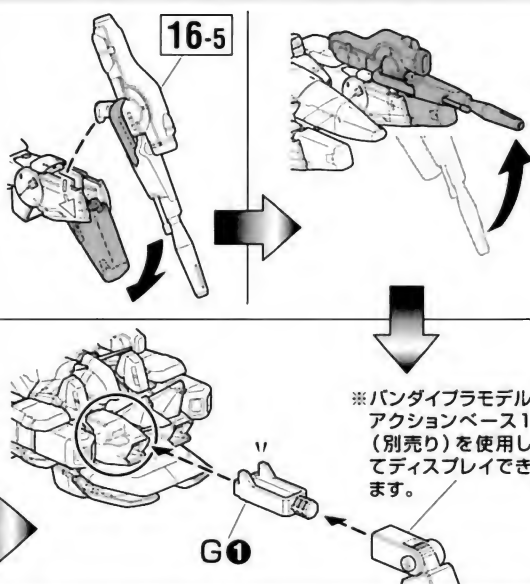
16-7



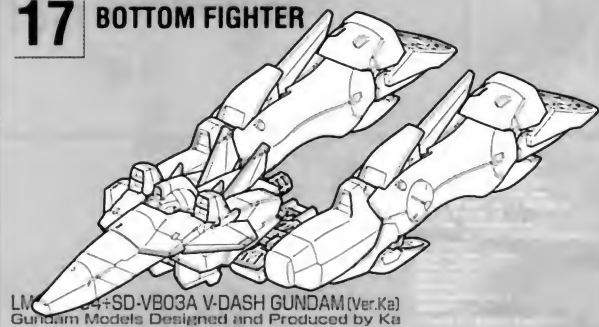
16-8



16-5



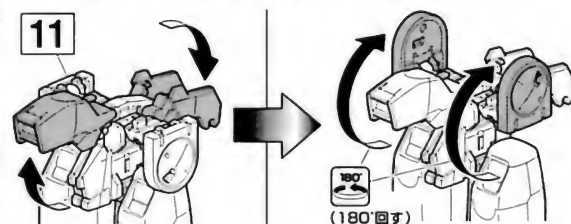
17 BOTTOM FIGHTER



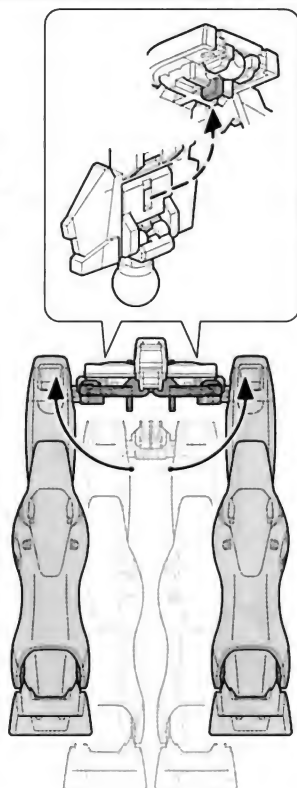
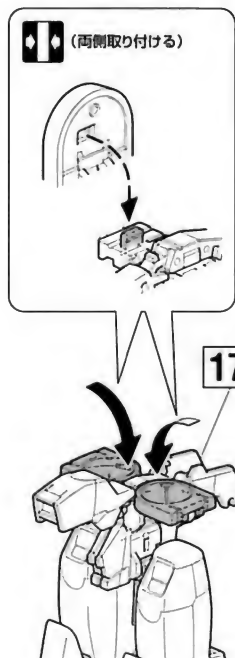
17-1 BOTTOM FIGHTER

〔ボトム・ファイターへの変形〕

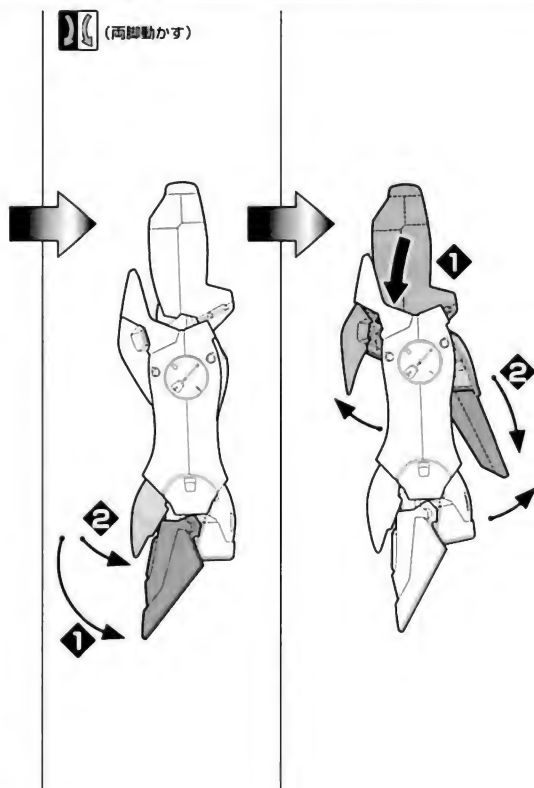
※P19 11 ボトム・リムの状態に戻してから変形させます。



17-2

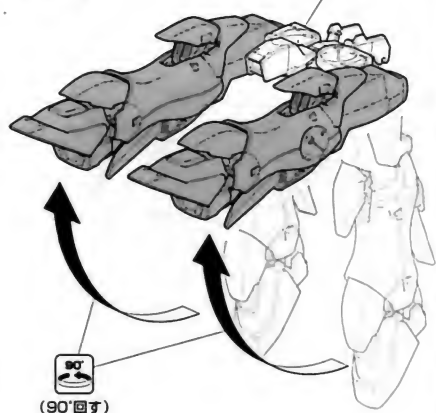


(両脚動かす)



17-3

17-2

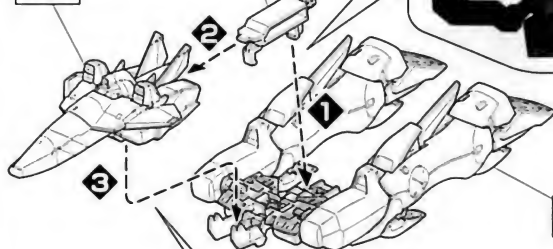


17-4

ヘキサタイプ

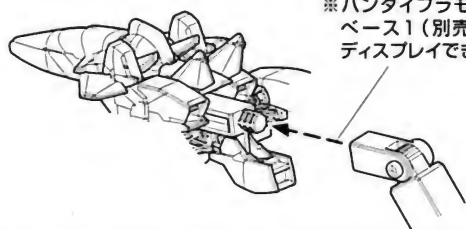
1-12

G3



17-3の向きをかえたもの

※バンダイプラモデルアクションベース1(別売り)を使用してディスプレイできます。

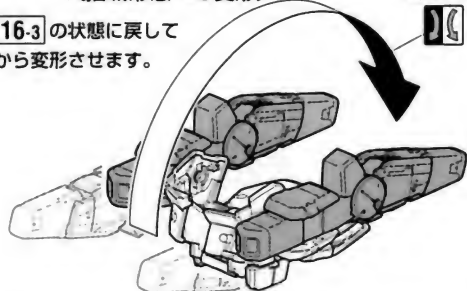


18-1 DEPLOYMENT MODE

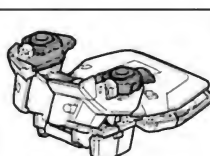
〔搭載形態への変形〕

※16-3の状態に戻してから変形させます。

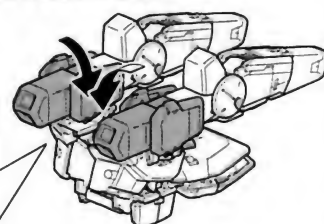
(両腕を180°回す)



※肩部のみを回転させます。



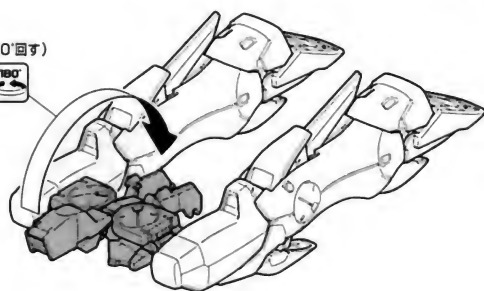
※の部分を図のようにします。



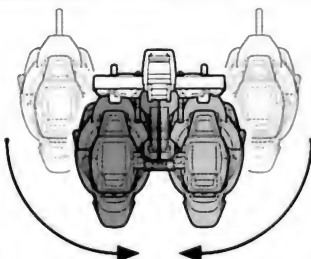
18-2

※17-3の状態に戻してから変形させます。

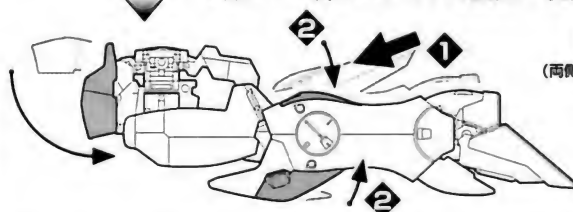
(180°回す)



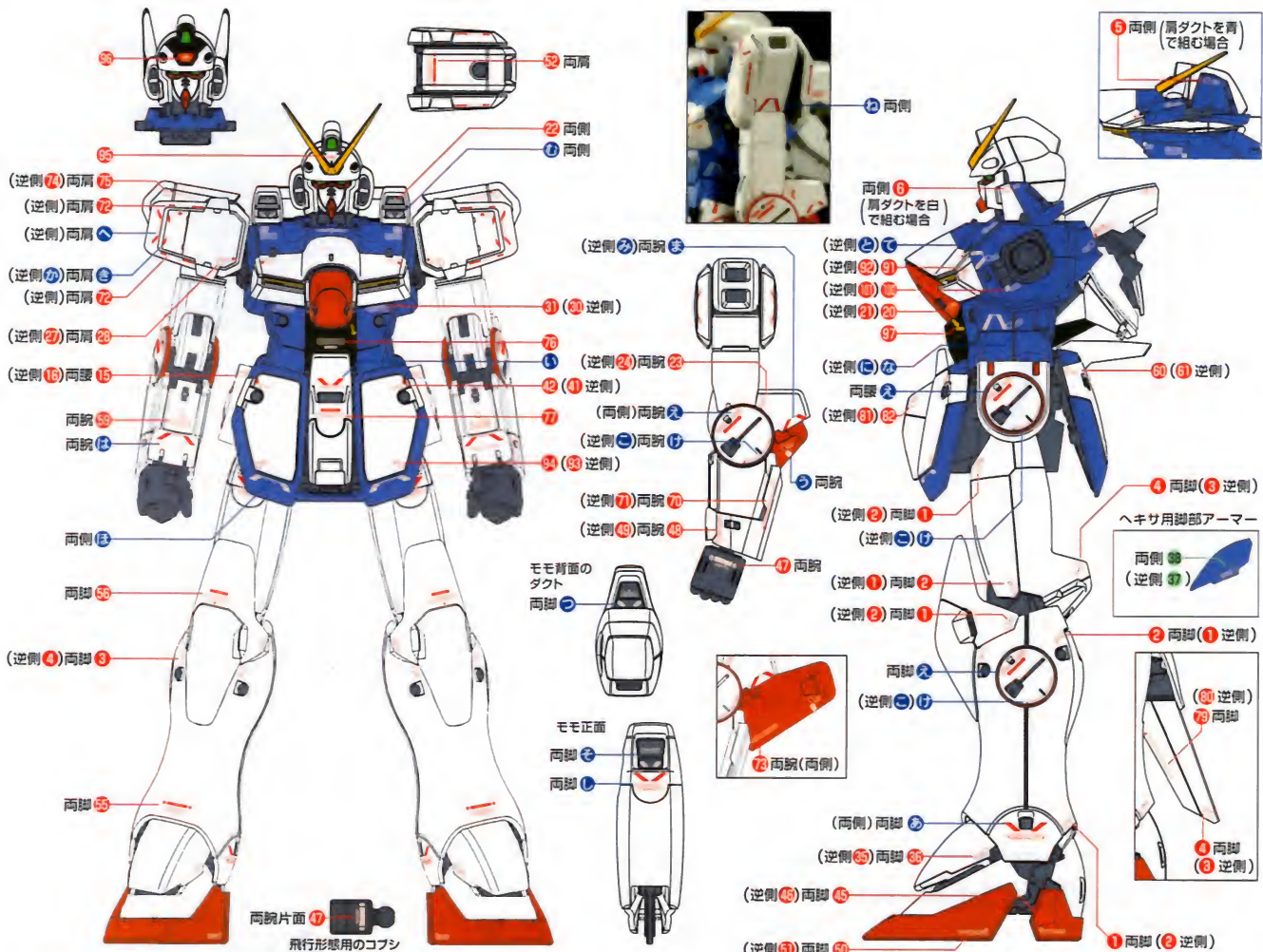
〈前から見た図〉



※各カバーを閉じると、ヒザが運動して可動します。



(両側動かす)



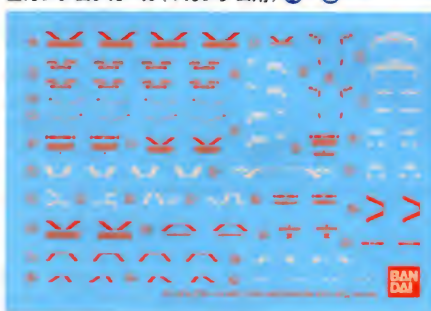
COMPLETE DIAGRAM for painting and applying decals

- コア・ブラスター用のマーキングシール、ガンダムデカールは2機分が付属しています。
- マーキングシールをさらにきれいに貼りたい場合は、透明な余白をあらかじめカッター等で切り取ってお貼りください。
- 指示の無い部分を貼る場合には、イラストを参考にしてください。
- 余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。

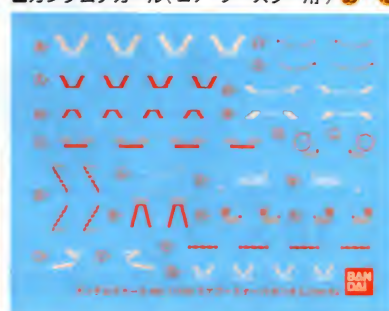
■マーキングシール(Vガンダム用) ①～⑥



■ガンダムデカール(Vガンダム用) あ～む



■ガンダムデカール(コア・ブラスター用) あ～な



■マーキングシール(コア・ブラスター用) ①～⑦



■ガンダムデカールの貼り方

1. 転写するマークを大きめに切ります。
2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペンなどの先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすりつけます。

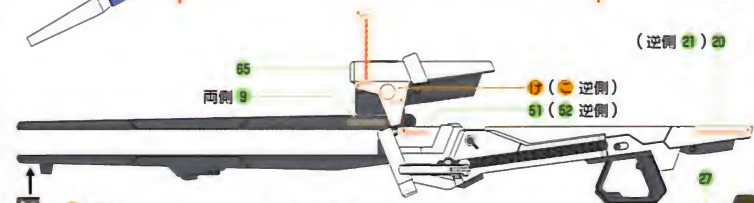
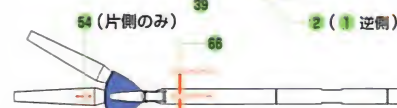
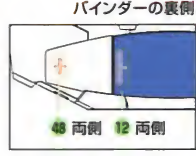
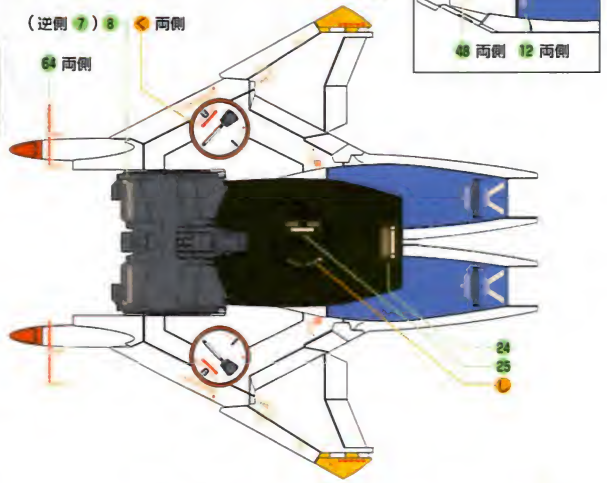
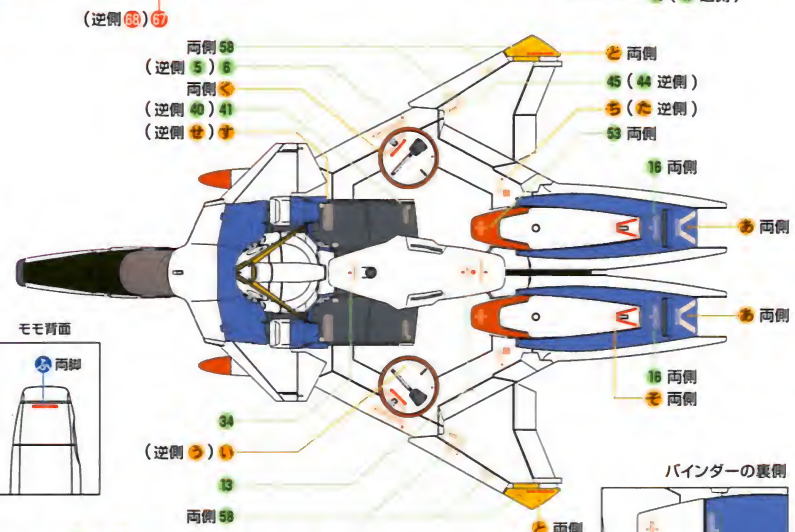
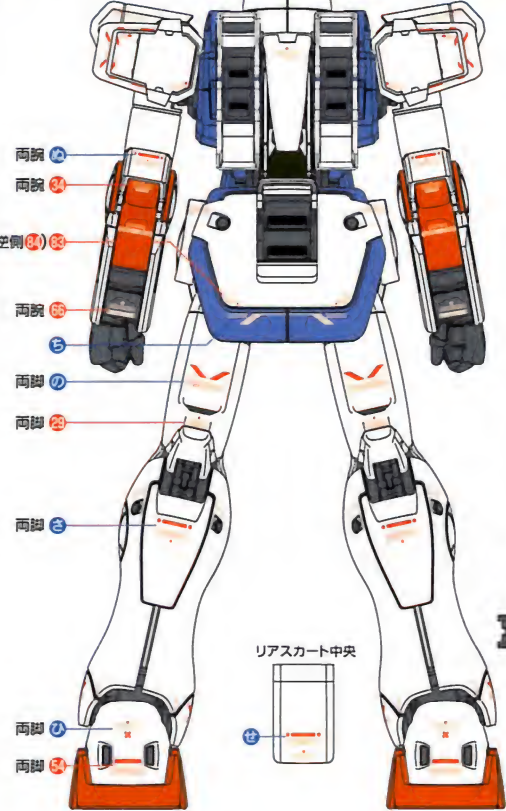
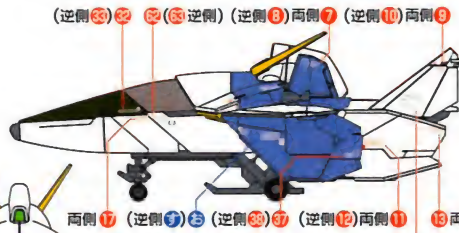
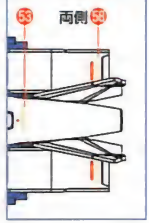
LM312V04+SD-VB03A V-DASH GUNDAM "Ver.Ka"

COLOR CHART used paints and mixture ratio

【白】ホワイト100%

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」の使用をおすすめします。
※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。
※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

【赤】モンペレッド45%+シャイン
レッド45%+クリアレッド5%+
蛍光オレンジ5%



- 【武器1】 ミッドナイトブルー-70%+マホガニー-20%+ホワイト10%
- 【武器2】 ホワイト40%+ミッドナイトブルー-40%+マホガニー-20%
- 【単】 ミッドナイトブルー-90%+ホワイト10%
- 【カメラアイ】 クリアー-50%+クリアーグリーン35%+クリアーブルー-15%
- 【真】 オレンジイエロー-50%+ホワイト-40%+蛍光オレンジ10%
- 【青】 ホワイト40%+コバルトブルー-35%+インディブルー-20%+蛍光レッド5%+クリアーレッド少量

MOBILE SUIT LM312V04+SD-VB03A
Gundam Models Designer and Produced by Ka
V-DASH GUNDAM
"Ver.Ka"

MG LM312V04+SD-VB03A V-DASH GUNDAM "Ver.Ka"

Instruction making staff

Produce/direction : KATOKI HAJIME

Edition : OMORI SHUNSUKE(GUNDAM A)

Design : SAITO DAISUKE

Writing : KOBAYASHI TETSUYA

: MITARAI KOJI

Photo : HONDA KEIGO(ENTANIYA)

Coloring : MATSUMOTO TAKASHI

Marking : KONNO YUJI(JAM)